四月十日發行
發行人 鈴木昇
編輯人 橋本喜代治
印刷人 木村武盛
大連市東公園町卅一番地
發行所 株式會社滿洲日報社

長城線の全線に亘りけふ一齊に攻擊開始

支那の執拗なる挑戰的態度に皇軍愈よ積極的行動

【新京特電】石門寨、秦皇島線以東には既に支那軍を見ざるにいたり、天下第一關を失つた支那側は灤河線に退き同地方に商震、何柱國軍が着々長城奪還の準備を進めつゝあり、一方また各要地には中央軍を進出せしめ古北口正面の王以哲軍は中央軍と入れ替り既に灤河地方にいたり、宋哲元軍また灤河地區に追ひ込められ、それ〴〵同地方を根據に準備を進めてゐるが、この支那軍の執拗飽くなき挑戰的態度に遂に隱忍せる關東軍ではこれら支那軍を徹底的に擊滅するの意を決し、かねて準備を進めてゐたが十日より長城線全體に亘つて一齊に矛をとり斷然積極的攻擊を開始した

【山海關十日發】海陽鎭に肉薄し激戰中の親滿義勇軍は後續部隊の到着を俟つて今朝八時より總攻擊に移り激戰二時間半午前十時三十分遂に再び海陽鎭を占據した

平山營占據

【山海關十日發】親滿義勇軍は平山營にあつた約一千の支那軍に猛擊を加へ今朝九時遂に同地を占據し警備部隊を殘して主力は海陽鎭に向ひ前進中である

【山海關十日發】彈藥缺乏のため海陽鎭を一時的に放棄し黑山窰、安民寨の線に後退し後方との連絡を採り彈藥の補給を待ちつゝあつた親滿義勇軍は昨夕漸く彈藥その他の補給を得て再び海陽鎭を占據すべく今未明より勇躍行動を起し目下海陽鎭前面に於て激戰中である

收拾難の河北

蔣介石遂に斷念か

傳へらる、南下目的

【新京電話】蔣介石が突然南京に赴いたに關しては色々の說が傳へられてゐるが、南京軍政部要人の語るところによれば、蔣介石が北支の收拾を到底自らの力では出來ないものと見極めをつけて何應欽を楊杰に從來の方針を踏襲させるか止むなくば黃河以北は放棄する肚を極めてゐる、蔣介石を後援する浙江財閥が四月の初め上海銀行公會において二兎を追はんよりも揚子江以南の共產匪を驅逐するのが急務なりとの意見を高唱してゐるので、これが蔣介石の南昌行の動機を有力に物語つてゐるものとみられる

親滿義勇軍の主力秦皇島方面へ進擊

敗殘兵を掃蕩しつゝ

【山海關十日發】海陽鎭を苦もなく占據せる親滿義勇軍は一部隊を殘して市内の警備に當らしめ主力は息つく暇もなく附近の敗殘兵を掃蕩しつゝ秦皇島方面に進擊中である

【山海關十日發】親滿義勇軍の海陽鎭放棄により撫寧方面に集結中の支那軍は續々海陽鎭に入込みその數八千に達してゐるが、親滿軍一部は彈藥なきを知つてその前方黑山窰、安民寨の親滿軍第一線に肉薄し勢ひに乘じて石門寨を奪回せんと企圖しつゝありたるも今曉來親滿軍の攻擊開始により忽ち敵先鋒を驅逐海陽鎭に壓迫した

中央軍の重壓に凋落の舊東北軍

學良も愈よ外遊決意

【新京電話】學良は暫く上海において形勢を觀望する豫定であつたが、局面は一向自己に有利に展開しないのみならず、毎日各方面から多數の脅迫狀が舞ひ込み遂に身邊の危險をさへ感ずるにいたつたのでいよ〳〵外遊することに肚を決めた、一方學良の突然の下野で落膽して動搖の舊東北軍は今や微力なる雜軍と化し北平は勿論各主要地はすべて中央軍の占むるところとなり、古北口正面で戰つた王以哲軍さへ最近灤河の線に追ひ込まれるにいたつた、また馮庸が八日北平を發して上海に赴いたのは張學良に北支情勢の報告のためのみでなく一縷の望みを學良にかけて、その外遊引止めのためであるとも噂されてゐる、また從來北支から滿洲國目ざして避難し來る舊官吏の多くなつたのは注目すべき現象である

原田男政情報告

【清水九日發】西園寺公秘書原田男は九日午後二時半坐漁莊に園公を訪問して高橋藏相、小山法相の進退問題經過及びこれに關聯する議會閉會後の政情につき詳細報告後同三時四十分辭去、次いで靜岡大東館において近衛文麿公と會見して辭去した

新侍從武官長本庄將軍

天皇陛下には六日午前十時三十分宮中鳳凰の間に出御齋藤首相侍立の上、侍從武官長の親補式を行はせられ軍事參議官本庄中將に對し親補の勅語を賜ひ齋藤首相より辭記を授けられた、寫眞は新侍從武官長本庄將軍

齋藤首相歸京

【東京十日發】二日間葉山別邸に引籠り難局切拔けに沈思默考した齋藤首相は十日午前七時十三分別邸發、夫人同伴自動車で歸京午前八時五十五分四谷の私邸に入つた

倒閣第一主義で黨勢擴張に邁進

國同の對政局態度

【東京十日發】國同では小山法相の留任問題を以て單に法理を超越せる道德論に期切迫せるものと見做し總裁以下各幹部は國同今後につき秘謀をめぐらしつゝ首腦部間の意向は絕迄獨から舉黨一致倒閣第一主義猛進することに大體一致即ち政友會出身閣僚を除相以下多數の閣僚は今次任問題を以つて政局の不せるかの如き言辭を弄し

民政黨、首相へ決斷を促す

現内閣を積極的支持

【東京十日發】民政黨では

地方事務所長會議

提出の主なる議案

滿鐵地方事務所長會議は二十兩日午前九時より社第二集會室において開催今回の會議は滿洲國建設の會議であり、議案は地三案のほか各地方事務所案に上り此等議案についるが、日滿關係の緊密化方經營、市街諸施設の關する事項が大部分を占會議の結果は頗る重要なく注目されてゐる本會議は地方部長開會の辭と共訓示あり、これに次いで務所長の管内情況報告あ一時より地方部長の訓示討議に移るが、第二日も暇あれば懇談會を開催す々案は次の如くである

▲本部提出議案
一、附屬地内市街諸施設用に關する件
一、邦人の經濟的發展に策如何
一、附屬地と接續滿洲國運繫に關する件
▲地方事務所提出議案
一、附屬地今後の經營方針に關する件（撫順）

ク東支副理事長貨車返還言明

巧妙なる外交的措置

【ハルビン九日發】滿洲國政府の滿洲里驛構内東支、ザバイカル兩鐵道連絡線路封鎖の强硬處置に對し、東支鐵道ソウエート側幹部は沈默を守りつゝあつたが、九日に至りクズネツオフ副理事長は李督辦に對しザバイカル鐵道内に引込まれる貨車三千八百輛をシベリア鐵道を迂廻しウスリー鐵道を經由して東支鐵道に返還すべきことを言明した、右クズネツオフ氏の言明は頗る意味深長でソウエート側としては滿洲里驛の線路封鎖は自己の不法行爲に對する滿洲國政府の正當なる權利の主張であるから抗議の餘地無く只今後の重大問題たる東部國境ポクラニーチナヤ驛に對する滿洲國政府の同樣强硬處置を恐れ滿洲國側の意向を探るため斯かる巧妙な外交的言明をなせるものと觀測される

封鎖箇所を嚴戒

滿洲里驛の緊張ぶり

【ハルビン九日發】八日滿洲國政府が在滿洲里各機關を通じて新有した滿洲里驛における線路封鎖箇所は八ケ所で何れも枕木にサツダルなくみ砂を盛り上げたもの路の切斷でないこれによつてザバイカル兩鐵道は歐亞聯絡際列車の外は完全に遮斷され現場には路警處員が嚴重に警滿洲里驛は緊張を示してゐる

全國交通網調查會設置

【東京十日發】近代文化の發交通機關の異常な發展を促しは水陸の外に空も加へ、各種機關による交通網は錯綜を極もすれば無統制に流れ、この間な不經濟を來す恐れあるので回內務、鐵道、遞信三省と

梁士詒氏逝く

林滿鐵總裁あす東京發歸任

ドイツ政府の猶太人放逐

滿鐵重役會議

あめりか丸船客

人事

東天紅 (49)

田中純作 林一三畫

恩の取引

首都景氣 新京驛

ホームを改造し線路增設を急ぐ 荷捌きの萬全を期して五月中旬に完成

最近新京方面の人口增加と建築激增により新京驛荷卸の小口扱貨物と建築材料は急增し新京でもホームの手狹に困惑してゐるが滿鐵々道部でもかれてこれが緩和について具體的方法を講じ目下ホームの新設、線路の增設を急ぎつゝあり、これ等は大體五月中旬までに全部完成の筈である從つてこれ等の增設と共に從來の荷捌き遲延は完全に救はれるものと見てゐるが萬一更に困難を伴ふ場合は第二段の策として大規模な增設案を設計してゐる、增設および改造中のホーム線路左の如し

一、現在の小口發送扱の二號上屋を倉庫とし更に同小口扱線を吉長線新京驛構內まで延長吉長驛構內の一部も滿鐵構內として使用する、而して現在の二號上屋は倉庫に改造のうへ到着ホームとし卽ち從來の到着扱ホーム三號倉庫と共にこの並びのホームは全部到着扱ホームとし三號倉庫に隣接する野積ホームは重量扱積卸ホームとする

一、從來の小口扱ホームはこれを現在の四號倉庫に移轉し從つて小口發送ホームは多少縮小されることゝなる

一、吉長構內一部使用に代るものとして火葬場前に引込線を新設し此處を吉長小口到着貨物の取扱ホームとする

一、建築材料到着ホームとして機關庫北側に長さ四五五米の引込線二本を敷設建設材料荷卸のみに使用する

定期船だけで十日間に約四千名 けふのばいかる丸は二百名を殘して入港

來るわ／＼滿洲を目ざす旅行團、就職を目ざす人、視察者の群、女、子供等々、四月一日から僅か十日內の間に定期船で運ばれた數は三千九百七十四名、一日のうらる丸で八百六十六名、四日はるびん丸で六百名、六日ほんこん丸で七百十七名、八日うすりい丸が記錄を作つて千二十六名、そして十日入港ばいかる丸は七百六十六名、しかもばいかる丸船員の語るところによると「門司ぢやまだ二百名許りが殘されて途方にくれ明日入港の長安丸と熙岡丸に分乘する事になつてます」一番迷惑なのは內地に歸つてゐた學生で始業に間に合はず泣く樣にして乘船方を賴んでゐると云ふ

鄕軍の若人 勇躍して熱河へ トラツク運轉の任務を帶び 百五十餘名が來連

銃取る手にハンドルをもつて燃える樣な祖國愛に勇みたつた鄕軍の若人百五十名は步兵中尉長井四郞氏に引率されてリユツクサツクに卷ゲートル、しつかり身仕度をして來連した、一行を代表して長井中尉は語る

一行は熱河の政治工作にかれて覺えたトラツクの運轉を志して來たものです、生命などはトツくに御國に差上げた元氣な人達で殆ど大阪附近を除く全國から選んだもの許りです上陸と共に取敢ず奉天に行き、指示を受けた上行動に移る筈です、主として熱河方面で働く筈になつてゐます、御覽なさい傳家の一刀をたばさんでゐる元氣なのもなりますよ

引率者長井中尉はほゝゑましげに潑剌とした一行を改めて紹介した また長井中尉は鄕軍の職業輔導部主事であるがその方面の事業に關し言葉をつゞけ

この職業輔導部の方も着々實効をあげつゝあります、今度のトラツク運轉手の募集の方もすつかり任されたんでしたが御覽の通り優秀なものを集める事が出來ました、何分出來たてのものですが努力して輔導部の實をあげたいと思ひます

元氣なトラツク運轉手一行

阿波共同から遭難狀況視察

六日午後威海衛の沖合八哩の地點で政記公司所有廣利號と衝突、船體危く辛うじて同夜九時相手船に曳航され威海衛に入港そのまゝ自力で同地に坐礁した阿波共同汽船第三十六共同丸に關し同會社支配人天羽諒氏は船舶監督中野信行氏を帶同來連した、船中語る

自分が大連の支店長から本社に轉じて既に三月になる、威海衛沖で衝突した第三十六共同丸に關し現地の狀況を見に來た、取り敢すこゝで事情を聽いた上威海衛に行く、既に帝サルの艀丸も到着したし引降しは大丈夫と思つて居る、三十六共同丸の代船としては第二十六共同丸を廻航させその代船は內地から廻す豫定になつてゐる、次に海員組合より日支船員の交替を要求され決議文を突つけられたがその問題は既に本社の方から組合の方によく事情を話して了解し得たから既に問題は解消されてゐると思ふ

表紙繪の麗人 ダンサー佐海須美子孃來る

明眸皓齒、輕く提げたスーツケースに纖細な身柄を托した麗人ダンサー佐海須美子さんと加賀まち子さんが共々滿洲への波に乘つて十日のばいかる丸で來連した佐海須美子さんは二月の主婦の友の表紙繪に畫かれた麗人「どうして滿洲なんかへ流れて來たんです」と水を向けると「あら流れてなんか來ませんわ、むしろ滿蒙の第一線でどうせ働くならと思つて勇んで來たのですの、それに仲の好い加賀さんも一緒だし却て偉くなつて來た樣な誇りを感じますわ」と一寸元氣なところを見せて

それに妾主婦の友の表紙なんかになつちまつたんで全國的にバラまかれたので何處へ行つても色々聞かれて悲觀しますわ、でも惡い事ぢやないでせう、松田富高と云ふ畫伯が態々來られてマヂ／＼顏を見られたんです、ステツプを踏むより難しいと思ひましたわ、妾今度大連の會館で働くんですが御上手な方が多いのですつてね、今迄は尼ケ崎のホールで養成されてズツとそこで働いてゐたのですの、餘りおだてないで下さいな

憧れの大連を前にして「大連つて神戶の樣にゴミ／＼船が居なくてサツパリしてゐるわね」一九三三年の女性は飽まで正直で元氣である、岸壁に出迎へた友人達に船上から「飛んで見ようか」…（寫眞向つて左加賀孃と佐海孃）

在米邦人記者

在米同胞に確實なる滿蒙意識を植ゑつけるべく北米桑港朝日新聞東洋特派員村山有氏は滿洲の實地視察と駐滿軍隊慰問のため來連した

密航少年に雜用させて日給 大阪棧橋から忍込む

純な少年の心にしのび込んだ滿洲熱は少年に密航と云ふ恐ろしい度胸まで植ゑつけ十日入港ばいかる丸が大連に向つて航行中九日午前十時頃ヒヨロ／＼になつた十五六の少年が吉田事務長のところへ轉がり込んだ、事情を聞くと大阪の少年有止重友（一九）で五日午前一時頃一食分のパンを持つたまゝ大阪築港に碇泊中のばいかる丸左側ボートにしのび込んだものだが四日間の呑まず食はずですつかりへこたれたもので大連入港と共に水上署員に渡されたが案外神妙に記者の問ひに答へる

密航しようとしたのが惡かつたです兩親も居ませんし姉が四人藝者をしてゐるが何處に居るか知りません、兄が戶畑に働いてゐる丈で全然一人ものです、岸和田で防水具屋に居りましたがどうしても滿洲へ行つて働きたくてやつて來ました、船の人にはお世話になりました

船側では同人の希望を容れ船中の雜用をさせたが日給として一圓三十錢與へたと（寫眞は有止少年）

滿倶軍の遊擊手 杉谷彥三郎選手着く

橫濱高商遊擊手として全國高專大會に鳴らした杉谷彥三郎君は今度滿電に入社今シーズンより滿倶遊擊手として華々しく活躍することになり來連したが見るからにすばしこさうな體格の持主である

昨年はオール大阪の三番を打ちました、滿洲には二三度來たことがあります、將來滿洲で思ふ存分働きたいと思つてゐたところ幸ひ滿電に入社出來ましたので勇躍してやつて來ました、期待されるやうな柄でもありませんが兎に角一生懸命頑張ります（寫眞杉谷選手）

愛國滿洲號 十三日に命名式 五機あす正午頃飛來

われ等の獻納連絡機「愛國滿洲號」五機は十一日命名式擧行の豫定であつたが途中天候の激變に遭ひ延期されたので大連中央委員部では十日午前十時より加藤航空官、加藤奉天駐在航空少佐、平岡關東軍參謀少佐、岸大連憲兵分隊長、河本兵站大連支部長等の出席を求めこれが善後策につき協議會を開いたが、その協議中太刀洗飛行聯隊より

天候恢復により十日午前十時五機とも翼をならべて出發午後京城に到着の筈

と吉報あり、一同愁眉を開き勇躍してその準備の下相談を行つたが飛行機は十一日京城出發途中安東の上空に於て旋回飛行を行ひ同日正午大連周水子飛行場に到着の豫定なので命名式は十三日午前十時よりと決定、陸軍大臣代理として出席する小磯關東軍參謀長は參謀長會議に出席のため十二日出帆のばいかる丸で上京の豫定なのでこれがため十四日上京に延期かたた交涉、引き續き式次第に關し協議し零時半散會した、なほ搭乘者は將校三名、下士三名であると

滿鐵劍道昇段者

滿鐵運動會劍道部では三月二十六日奉天において、四月二日大連においてそれ／＼昇段試驗施行の結果受驗三十一名中左記二十六名の合格昇段者を見た

初段 小島兼成、內海武雄、松元正巳、稻森山之亟、郡谷武（以上大連）岩佐達、磯久森吉、齋藤雅文（以上奉天）帆足峰、松本二郞、小倉忠、岡俊郞、釜床一義、山田正巳（以上撫順）小石澤典夫、金昌德（以上安東）

二段 溝口房太郞（大連）瀨之口長春（瓦房店）宮崎宗一、佐藤續（以上奉天）久我健二（安東）阿部義治、柳田純秀（鞍山）

四段 佐々秀雄（鞍山）

また振替により左の如く昇段した

初段 計關一、森永順太（大連）大橋一二三（瓦房店）瀨谷直二、金光新藏（以上大石橋）

二段 宮原景文（大連）水書智光（瓦房店）濱副常太郞、佐々木清永（遼陽）清水多喜（鐵嶺）

三段 船山榮七、高野德次、山田隆藏、小島年行、淸田正憲、伊田政吉（以上大連）三原時雄（開原）大江正（營口）工藤來（新京）

四段 渡邊萬三郞、光富健二（以上大連）猪崎勇（大石橋）安武辰喜、金澤眞太郞（撫順）今村榮治、橋本蠶生（以上奉天）龍谷保（新京）

五段 鳥海岩藏（大連）增田六郞（鞍山）西正之（遼陽）

失業船員賣込み 海員協會が滿洲國へ

海員失業時代に直面して海員協會と海員組合は共にこれが善後策を講じつゝあるが海員協會より庶務部長兼交涉部長鈴木倉吉氏は松花江における內河航水運に內地で悲慘な失業苦をなめてゐる高等船員を捌くべく／＼これが交涉の任を帶びて來連した、大汽古船問題、春丸事件、高級船員對策問題、日支船員乘替問題、幸生丸問題等につき船中語る

高等船員一萬五千人中二千人の失業者があるといふのだから問題ですよ、それに郵商兩社の豫備近加算すると大變なパーセンテージになる、そこで滿洲國に目をつけたもので松花江の水運方面に捌きたいと思つてゐる、一方これが對策としては商船學校を島根、岡山、佐賀の三つ減らして今年からは募集人員を半減した、次に春丸では大連の人達にお世話になつて御禮申します、大汽その他の日支船員乘替に關しては六日神戶の海員組合會館で大會があり、濱田組合長が決議文をもつて九日上京、遞信、拓務兩省をはじめ滿鐵支社と協議をした筈だ、尙大汽の古船輸入問題もどうやら片づいたが拓務、遞信兩省から色々仲に入つてくれと頼まれて忙がしかつた、今一番內地で問題になつてゐるのは幸生丸の問題で、こちらで簡單に認可を與へてしまつた樣だが沖取會社がこちらに國籍した原因とそれに附隨した噂が相當やかましい議論をかもしてゐる樣だつた

滿博關東廳特設館の協議

關東廳では來る十二日午前十時より會議室に於て滿洲大博覽會關東廳特設館建設に關し

一、特設館の建築樣式、構造及出陳品の配置に關する件

二、館の建築、裝飾及出陳品陳列工事の請負總監督に關する件

三、出陳品に關する件

四、豫算に關する件

を協議すると

愛國音樂會計畫 園山民平氏の土產話

大連音樂學校長園山民平氏は約三週間文部省の國定唱歌教科書詮衡編纂方面の調査を終へて歸連したが船中語る

文部省の國定教科書編纂狀況を見に行つたんだが私達の想像以上に進捗してゐて小學校の分は大體出來上つてゐたが歌詞曲歌共に偶然にもこちらの編纂方針と一致してゐたので非常に嬉しかつた、子供が喜ぶやうに唱歌の教科書にも挿圖を入れることになつてゐるが、滿洲でも將來さうしなければならぬと考へてゐる、まだ歌詞に滿洲事變を織り込むところまではいつてないが來年あたりからぽつ／＼入れられるのではないかと思はれる、音樂學校の支那語の教科書を見せて貰つたが本當の支那語の發音の出來る人が尠い、次にこれは大連音樂學校が中心となり知名士の後援を得て計畫を進めてゐたのだが時局柄內地から知名の音樂家を呼び寄せて滿洲各地で軍歌や愛國的音樂を主とした愛國音樂會を催したいと考へてゐたので、上京を機に各方面に勸誘したが非常な贊成を得た殊に四家文子孃、德山璉氏、東京音樂學校の長阪教授等は大乘氣であるから遲くも六月には先づ大連で開催出來ると喜んでゐる

帝國ホテル

傳燈式に參拜

市內西本願寺の信徒約百八十名は來る十一日より五日間京都西本願寺で開かれる傳燈式に參拜のため伊藤西本願寺布教師外二名の布敎師と共に十日出帆のうすりい丸で內地へ向つた

土屋法院長上京

關東廳高等法院長土屋信民氏は二日より五日間司法省に於て開催される全國司法官會議に下田檢察官長と共に關東廳を代表して出席することになつたので病中を押して十日出帆のうすりい丸にて夫人同伴上京の途についた

乳幼兒愛護週間 五月二日から一週間

大連民政署、滿鐵地方部、市役所社會課、滿洲社會事業協會、大連婦人團體聯合會では乳幼兒愛護に關する知識の普及並に乳幼兒保護施設の擴充發達を圖るため來る五月三日より九日まで第三回の全滿乳幼兒愛護週間を實施すべくこれが打合のため十日午後二時より民政署に於て協議會を開き

一、あかんぼ審査會二、優良兒表彰式三、母の會四、花の日五、ラヂオ放送

等に關し種々討議すると

森俊成子の長男取調べらる

【東京十日發】中野區高根町一貴族院議員東京市會議長子爵森俊成氏長男俊盛（二六）は去る二十九日檢擧され中野署に留置極秘裡に取調べてゐるが俊盛は學習院より帝大經濟學部に進み本年卒業したものであるがシンパ關係によるものと見られる

語學校新學期

大連語學校では十日午後七時より新學年の授業を開始するが新入生五百名に達し全科十四學級八百名の多數を收容したが其內支那語科大半を占め四百三十八名で露、佛語講習科は未だ十五名の定員に達せず暫く開講を延期してゐる なほ支那語研究科は同校卒業程度により高等の支那語及び文學を教授する外更に土語及民情の新講座を加へ又英語研究科も英文時論、高等英作文等の講座を設けそれ／＼專門の講師に教授を託して大に內容充實した

北海道の大降雪 牧畜多數斃死

【札幌九日發】北海道根室釧路原野地方は三月來三回に亘り稀有の大降雪に襲はれ積雪二メートルに達した地方あり放牧の馬四萬頭の中二萬八千餘は食糧と水を絕たれ遂に瀕中、太田兩牧場丈で三百頭に近い斃死馬を出した道廳では救護班として八日山本技師以下數名を現地に急派した

交通訓練デー大々的に擧行

花見時から滿洲博覽會期中に亘る春から夏への雜沓と交通事故を見越した大連署保安係では四月の月例交通訓練デーを特に大がゝりなものとし來る十三日全市一齊に擧行することゝなつたが、ポスター三百枚宣傳ビラ二種約一萬二千枚を作り何れも漫畫と漫文を入れた色刷りとし市民の交通に對する注意を喚起するが宣傳ビラ撒きは失業救濟の意味で全部社會館のルンペンを傭ふことゝなり、當日は約三十名のルンペンがビラ撒きに出動する筈である

傷病兵旅順へ

大石橋衞戍病院に收容治療を受けてゐた熱河討伐の名譽の傷病兵五名は柴田看護兵外一名に指揮され十日午前七時着列車で着連、同七時四十五分發列車で旅順に向つた

明大校友會

大連支部では十一日正午より敷島町青年會食堂に於いて四月月例會を開催するが同時に總會を開き支部長推薦の件につき協議を行ふ由、出席者は滿洲婦人新聞社の保科氏（電話三六五二二番）に申込まれ度いと

和歌商勝つ

【大阪十日發】選拔野球和歌山商業對神戶一中戰は午前十時四分和歌山商業の先攻で開始結局五對零で和歌山商業勝つ、閉戰零時一分

天氣豫報 十一日

北西の風晴一時曇

各地溫度（十日午前十一時）

地	溫度	地	溫度
大連	八	奉天	五
旅順	七	新京	二
營口	七	新義州	一三

けふの小洋相場（十一時半） 金百圓は一四二圓六〇錢

海賊團からの回答書來る 釋放の交涉に應ずる

【營口電話】去る廿九日海賊に拉致された南昌號乘組英人四名中海賊の密書を持つて歸還した機關士ピアース氏を除く他の三名の釋放に關しては目下引續き海賊と交涉中であるがピアース氏の歸還後英國當局より海賊團に派遣した使者は九日海賊の回答書を携へて歸營した、右に依れば海賊は釋放條件の交涉に應ずる用意がある旨述べてゐる、又今回監禁中の英人三名より傳言があり「御送附の衣服及び食糧はまさに受取つた、我々は幸ひ元氣であるが、一刻も早く自由の身となれるやう至急御配慮を乞ふ」と訴へてゐる

外國船で噛まる

十日午前九時三十分頃空田伊勢松氏が二十七番バースに繫留中のデンマーク船アストリヤ號の船長室をノツクせずにドアーを開けた刹那船長愛犬のセパードが矢庭に同氏に飛びかゝり右腕深く噛みついた、空田氏は直に大連醫院で手當を受けた、同船長は五十圓の慰藉料を出して平あやまりにあやまつたが空田氏は同犬が狂犬であるか否かを確めた上にすると突き返した

善鬼惡鬼（42）

平山蘆江作
苅谷深隍繪

千住の宿場（一）

おぎんを引さらつた馬太郎一味の船は、千住の堤へ着いた。

「おい鐵、私をどうしやうといふんだい」と始めの中、おぎんは鐵に叱りつけたが、駄馬鐵が、持ち前のわるがしこい云ひまはしと、馬鹿丁寧な言葉づかひで、

「へへへ、姐御、かんちがひをしちやいけません。お前さんをどうするものですかい。何しろ、親分なきあとの締め括りだ。お前さんでも居て頑張つて下さらなけあ、野郎どもの示しがつきませんや、なあ若え衆、さうだらう」など、と、なるだけ、五郎兵衛の事には觸れずに云ひくるめて了ふので、おぎんはこんな奴を相手に、眞面目な事ないひ募る氣にはならなかつた。で、到頭、一切口をつぐんで大川を上るてんまの中で、ブカリブカリと莨をふかしてばかりゐた。

子分たちも、どんな打合せがしてあつたものか、格別話らしい話をしない。

妙に沈み込んだ人たちを乘せて船は、大川から荒川堤へ上つたのだ。

「おい、綾瀬へ行くんぢやないのかい」

おぎんが、あたりの景色を見まはしながらダメを押した。夜は隨分更けてゐるが、月あかりで、土手の樣子ははつきり判つた。

「ヘイ、綾瀬のお宅は、あの晩以來、取散らかつたまんまですかられ、第一、寢道具もねえんですよ。一先づ、今夜のところは、わつちのうちへおいでを願つてと、嬶も申しますから」

おぎんは默つて、いふままになつてゐるやうと、觀念した。

駄馬鐵は、いかさまばくちで儲けた金で、女房に女郎屋をやらしてゐる。

女房のお鹿が、しつかりもの、すばらしい腕前で、女郎屋を切廻してゐると、亭主の鐵が、惡狡い才覺と、やはらか調子の口前で、かどわかし同然で、近郷近在の娘の子をさらつて來ては、女郎にして了ふ。さうしたやり方で、女郎屋はどんどん繁昌をするし、夫婦の懷は、ますますふくらむばかりであつた。

「ちやどうぞ、姐御、お上んなすつて下さい」

さう云つて、折々鐵がお辭儀をする。

土手を上つてから、暗がりの堤を一列にならんで、皆は千住の宿場へ、田圃をつつきつてゆくのだ。

演先は鐵五郎が子飼ひから仕込んだ金太といふ二十歳の若者、これが、女郎屋と書いたぶら提灯を持つて案内に立つ。そのあとへおぎん、すぐうしろについて鐵五郎が、赤銅づくりの長脇差を一本ぶち込んで、例の馬面の青ひげを片手で撫でながら、いやに横柄に、そのくせ、時々小腰をかゞめて、おぎんに話しかけながら、のそりのそりとあるく。そのうしろからは子分たちが五人、高調子でしやべりながら、やつて來る。道は一本道なり、時は夜半なり、おぎんはどうする事も出來なかつた。

前方から先ぶれが行つたので、女郎屋ではちやんと大戸をあけて一行を待つてゐた。

「まア、姐御さま、夜道でさぞおつかれでござんせう。ようこそおいで下さいました」と女房おしかが下にも置かず出迎へるのだ。

「野郎ども、骨が折れたらう、一杯飲ましてやんなよ」

鐵は如才なく、子分たちをいたはつて、おぎんと一緒に、すぐに二階に通つた。

裏二階には子分たちのための酒宴が用意してある。夜が更けてゐるので、おぎんを中心のしんみりした話は却て裏二階の一間がよからう、と、子分たちは、また、裏二階で少しは、はめを外して騒いでも目立たないといふ話らひだつた。

「姐御樣、かけちがひまして、おくやみも申しそびれて居りましたが、まア、この節はさんだ苦勞をなさいます事で」など、おしかはしきりにおぎんを取持つてゐたが

「これ、溫かいものでもいひつけませう」と云つて、其場をはつしたきり出て來ない。あとはおぎんと駄馬鐵と二人きりの差向ひである。

榮樂初日讀物

常盤座に出演の浪曲松風軒榮樂一行の今夜の讀み物は

▲五郎正宗松風軒榮丸▲天の橋立松風軒榮坊▲軍國の神松風軒榮司▲廓の達引京山八雲▲清水次郎長吉田一平▲曾我物語中川伊勢遊▲徽井玄蕃日吉川齊兵衛▲俵星玄蕃、雷電と谷風松風軒榮樂

うわさ話

廿錢興行には勿體ないやうな吊ビラをはりこんだ「旅は青空」の再映興行に次いで日活館が上映する「少年忠臣藏」▲澤村兄弟プロのPCL全發聲映畫で田中榮三の脚色監督、澤村宗之助、傳之助、昌之助の主演作品であるが▲社會館で義士展を開催中なのでこれとタイアップすべく計畫を進めてゐる

エムデンに集る
映樂館の物凄い人氣

映樂館の本社後援「戰艦エムデン」映畫觀賞會は愈々白熱的人氣を集中し九日の日曜日は晝間興行より大入滿員で夜間興行は再び札止の大盛況を呈し壯烈な海戰のトーキー效果は素晴らしく好評を博し、阪妻の「お好み安兵衛」は大衆娛樂映畫としてファンを笑殺陶醉せしめてゐる（寫眞は戰艦エムデンが青島を出港する場面）

『戰艦エムデン』觀賞會
讀者優待割引券
この券持參者に限り階上六十錢 階下四十錢に割引
後援 滿洲日報社

『戰艦エムデン』觀賞會
讀者優待割引券
この券持參者に限り階上六十錢 階下四十錢に割引
後援 滿洲日報社

資金繰りも一段落 今後は積極的活動 東西銀行家とも連絡

半歳ぶり歸連の 竹中理事語る

昨年十二月上京以來增資問題および滿鐵昭和八年度豫算について政府當局、金融資本家方面等と交渉をつゞけてゐた滿鐵竹中理事は十日入港のばいかる丸で五ケ月振りに歸任したが語る

幸ひ仕事が思つたより順調に捗つて何よりだつた、最初增資問題は到底本年の議會には間に合ふまいと思つたし、高橋藏相の考へなどにも相當難色があつたので、やるつもりではなかつたのだが、東京での形勢から見て今年より他に機會はないと見極めがついたので、急に議會に出すことに決めたのだ、議會では貴族院方面は

正副總裁 とも知己が多く衆議院でも增資案審議の委員になつた人が幸ひ野田委員長以下滿鐵に關係のあつた人が多かつたのでこれまた順調に捗つて行つた、これで、滿鐵の事業資金も當分大丈夫となつたわけで、卽ちこの五月には未拂込金二千五百萬圓の拂込があり、十月には新株三千六百萬圓の第一回拂込がある筈で、その他本年度に約九千萬圓の事業資金が要るが、これは公債によることにならう、唯公募株百二十萬株の引受が巧く行つてくれゝば好いがと思つてゐるが、これが十月の拂込に間に合はぬとしても大して心配はない、また本年の營業收入の增加から、今年度への事業資金の繰越が約七千萬圓はある筈で、このうち二千萬圓位は新規事業に使へようからこれ等の點については誰も安心をしてゐる、內地主要銀行家とは常に顏を合せてゐたし、歸任の時も東京、大阪で主な銀行家に會ひ

社債募集 の際における援助を賴み、募集時期についても充分依賴をしておいて來た、從つて社債募集の時期は何れシンジケート銀行團と交渉のうへ決定するが大體三千萬圓づゝ三回に分つて募集することになるんぢやないかと思ふ、引受については內地の銀行には相當預金がダブついてゐるしコールを引下げた程だから、これまた大丈夫心配は要らん、東京では政府との交渉、銀行團との交渉等も大淵理事と手分けしてやつたが、大淵理事は東京にも長く居ることだし、これ等の點でも非常に都合がよく、殊に林總裁は自分達に大體を任され、八田副總裁は自ら陣頭に立つて活躍をつゞけられ自分達も

非常に働 き良かつたことは何よりだつた、議會では貴衆兩院共豫議會を開いて滿鐵側の者から新規事業の說明などをしたが、旣設社外鐵道の營業成績は、昭和六年舊東北政權の營業收入を見ても一千七百萬圓の純益をあげてゐる程で、年一割の利益は大丈夫だと見てゐるし、唯新設鐵道は最初のうちは赤字も出すところもあるが、これも旣設、新設全體に見て現在の貨物だけで平均八分の利益は出るだらう、兎に角私個人の考へとしてはドシ／＼山東方面などからの農業移民の來滿を許して、滿洲における農產物の生產の增加をはかることが第一だと思ふ、日本人の滿洲移民は實際問題としては仲々困難なことで、拓務省なども經費が相當かゝることだし、農業移民については目下愼重調査をつゞけてゐるやうだ、昭和製鋼所と本溪湖煤鐵公司との

合併問題 が具體的に交渉されてゐる話は全然聞いてゐないが、合併出來るものならした方が都合が好いだらう、滿鐵の今後の販賣機關をどうするかについては自分の關係外のことだが、研究は相當進んでゐるやうだ、滿鐵の事業が擴大したからもつと監督方法を實質的に效果あるものにするとの說は自分も贊成だ、政府方面でも現在の繁文縟禮的法規を改正して、中央政府には大きな問題だけ許可を申請することゝし、細かなことは關東廳だけに許可を願へばよいやうに改正すべきだとの意見も相當にある、中央政界の政變に付ては現內閣が變るとしても、內容的實質的には何等變つたものは出來まいといふのが一般の見方だ

輸送不圓滑から 麥粉市場下這へ

現値以下の取引禁止申合せ

熱河時局に伴ふ鐵道輸送の不圓滑並に荷馬車その他の輸送機關に多大の支障を來した結果、大連に於ける雜貨類停滯の激增は顯著なるものがあるが、これを麥粉についてみるに、現在旣に三井六十萬袋三菱九十萬袋その他を合して百七十五萬袋に達して居り、本年一月以來の滯貨の狀態を示せば左の通りである

一月末	六八萬袋
二月末	一〇五萬袋
三月末	一四七萬袋
四月八日	一七五萬袋

かくの如く奧地への消化力が著しく減退したため、麥粉の相場は必然的に軟弱を示し

寶內	七三錢	辨天	五〇錢
綠鈴	三五錢	紅綠	六三錢
綠銀杏	五〇錢	鵜印	三五錢

を唱へてゐるが、尙一段の値下りを見るべき狀態にあるので、華商側麥粉合會では頗る狼狽し、先月末以來數回に亙つて會合を催し、これが善後策を講じ、現値以下の取引を禁止する旨申合せると共に、三井、三菱等に對しても前記相場以下取引中止方を懇願した事實がある、實情かくの如くであるから市況は依然として弱含みを呈してゐるが、滯貨激增の主要原因は勿論輸送機關の不圓滑にあるが舊正前に於ける假需要が今日續々として到着する結果である、現に三月中の輸入粉は百六十四萬六千袋で、そのうち內地粉九十四萬一千袋、米國及カナダ粉四萬七千袋、濠洲粉四十一萬五千袋、上海粉二十四萬一千袋の割合となつてゐるが、昨年同期の六十三萬袋に比すれば二倍半の輸入激增をみてゐるわけである、但し輸送機關が復活し荷動きが旺盛となれば滯貨の激增もさして悲觀を要すまいと觀られてゐる

幸生丸事件 意外な結果

海務當局の觀測

問題化した幸生丸事件に關しては當地海務局としては大體次の如く觀測を下してゐる、卽ち遞信省方面で問題となつてゐるのは大汽の古船購入問題に刺戟され、日本船舶法の建前から云々されてゐるものであるが、旣に登記濟のものを今更解消せよと云ふ事は當地海務局としても不可能な事で、一方海務局としては滿洲國籍船保護の意味から強硬な態度を執るは當然であると云ふのである、局としては極く自由な意味から認可を與へたもので、內地方面で今更問題になつてゐるのに意外な感に打たれてゐる程であると、或はこの問題は遞信省方面より拓務省宛に法規の改正方を要求する樣な事になるのではないかと見られてゐる

昭和七年度 大連諸會社成績(六)

物品販賣業と製造工業

昨年度の大連諸會社の成績は、前述の通り一般に好化したことは事實で、例へば六年度に於て損失を計上した會社數は十七社を算し、損失金額四十萬二千圓であつたのが、七年度は社數僅か六社、金額三萬一千圓を算するに過ぎなかつた、而して六年度拂込資本金に對して一割以上の利益を計上した會社は十一社、其利益金總額五百三十五萬九千圓にして利益率一割二分六厘であつたが、七年度は社數二十一社、利益金總額五百五十萬六千圓、利益率一割四分三厘で前年度よりも非常に好轉して居ることが判る、因に拂込資本金に對して一割以上の利益を擧げた會社を示せば左の如くである(單位圓△印は上半期の利益金を二倍す)

社名	拂込金	利益金	利益率	配當
錢鈔信託	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
蓬萊無盡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大連機械	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
第一無盡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
帝國館	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大連製氷	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
森永製菓	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滿洲銀行	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滿洲ペイント	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滿洲製麻	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
福昌公司	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大連油脂	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五品代行	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
進和商會△	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滿洲福紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大連精糧	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大連石信	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
南滿電氣會社	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大連工業	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三星洋行△	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
德泰公司△	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

煉瓦供給協議會

建築諸材料統制目的で

【新京電話】新京に於ける土建工事用諸材料は、前年來の工事勃興と材料難や無統制の關係で、暴騰に亞ぐに暴騰を以てし、從つて本年の建設期に入つては全く鰻上りの狀態を呈し、かくては國都建設事業上、一大支障を來すのみならず、幾多の弊害が續出するので、國都建設局に於てはこれが統制調節を圖ると共に、出來得る限り安價に供給し得る樣關係諸機關と協力先づ重要材料の煉瓦から價格統制を圖るべく、八日午後一時煉瓦供給者を招致し約二時間に亙つて生產、供給能力並に價格基準に關し懇談會を開き、且つ忌憚なき意見の交換を試み、國都建設局側から供給者側に對し一應生產能力並に生產費を詳細に亙つて聽取した處、一個一錢二厘のコストを要すると云ふに落付き、これに對し建設局側から工場現場なら何程にて販賣可能なりやの質問を試みたがこれに對し生產者側は答へず、局側より一錢二厘五毛乃至一錢三厘等の提議に對し當業者側は爲替關係や苦力の拂底及金償却の問題などを持ち出し、現在諸材料の暴騰特に木材等に比すれば煉瓦は二錢二厘を唱へても決して高くはないとの意見出で、結局格別の纏まる所なく散會したが、局としては、右の意見、材料を基礎として價格統制に着手する筈で、結局赤煉瓦一錢五厘、黑煉瓦一錢二厘程度の基準價格に落着くものと觀測されて居る

積極的に轉化した 鮮銀大連支店(下)

中央銀行の機能奪回に努力

右の如く金勘定では預金三千七百六萬一千圓の減少を示し貸出は五…

▲銀手形

八年三月	一七、九六〇	六六、一九二、三三三	
七年三月	三、四五〇	四〇、七〇〇、三六九	
八年三月	三、五三一	三六、三三六、〇〇八	

右の如く金勘定では枚數三千四百五十枚、金額二千三百八十三萬七千五百八十九圓、銀勘定では百三十七枚、金額三百四十二萬八千六百十八圓の共に增加を示してゐる

新興熱河方面に金融網擴張を計畫しつゝある模樣で、事變後の滿洲經濟界における鮮銀の活路は全面的に一段と積極的に轉じつゝあることは爭へぬ事實であつてその金券發行高においてみるも昨年三月末現在の鮮銀券流通高七千九百三萬五千圓に對し本年三月末は一億…

滿化滿電と合同 發電所計畫

二萬キロ二臺を据付く

大連市の人口增加と各種工業の發展に大連に於ける電燈電力の需要は逐年漸增し來り、滿電ではこの需要增に應ずるため、明年度事業計畫に新に百八十萬圓を投じ天の川發電所の大增築を計畫しつゝあつたが、滿洲化學工業會社の設立問題が急轉直下解決、敷地も甘井子に決定し、近く着工の運びに至り、情勢急轉換したので、豫定の天の川發電所增設はこれを中止し滿洲化學工業會社の自家發電計畫と合流することに決定、目下これが具體的計畫案を作製中である、卽ち

滿洲化學工業、滿電がそれ／＼單獨に發電所を新設、增築することは資金の二重投下となり、發電コストも勢ひ割高を免れないが、これを合同することにより其の投下資本は夫々合理的に利用され、而も著しい節減が得られ自然コストの低下を見ることゝなり比較的低廉な電力を利用することを得る

といふにあつて、滿電並に化學工業兩當事者間にも旣に諒解を遂げてゐる、發電量は三億キロワット內滿洲化學工業會社にて約一萬五六千キロを、滿電一萬四五千キロとなるべく、發電機は二萬キロ二臺、ボイラー三臺を据付けるもの…

大汽北鮮進出 絶望か

遞信省反對表明

大汽の外船購入問題に對し…ことは既報の如くである、然るに九日增田專務より川村常務に對し

北鮮、新潟間の裏日本航路の特許については、遞信省は反對の意を表してゐる、但し最後迄努力する豫定なり

との入電があつた、然しながら遞信當局が果してどの程度迄反對意見を有してゐるかは不明であり、電文によればなほ交渉の餘地を存してゐるものと見られるが、現に角大汽の北鮮、新潟間の航路開始には多大の難關が橫はつてゐるわけである

銀安影響で

滿商概ね疲弊

最近滿洲人側輸入商及び卸商等の疲弊は想像以上に深刻なものがあるが、原因は永らく百圓以上を唱へてゐた銀價が先般來百圓を割つてヂリ安歩調を辿つてゐるため、その手持品の値下りを食ひ一般人に少からぬ打擊を蒙つてゐるからである、第二は爲替管理法に準據する關東廳令が制定發布される運びに容易に立至らぬ爲、この間滿洲商人間における無用の不安人氣は意外にも深刻なるものあり、爲に取引の圓滑を多分に缺いてゐるか…

新販賣策の爲 會社を設立

葛和善雄氏語る

滿洲モータース販賣部長葛和善雄氏は同社の橫濱、東京方面關係者との打合せを終へ…

經濟會議代表に施肇基を任命

必要に應じ宋子文も出席

【上海特電十日發】國民政府は世界經濟會議に支那代表として施肇基を任命しなほ必…

情勢變動に對應 電力設備を增設

滿電が大童の活動開始

奉天

上旬貿易 入超一千二百萬

前週手形交換

市況(十日)

特產

上海爲替情報

株式

當市保合

市場電報

錢鈔

爲替相場

奧地相場

各地特產發送高

大連埠頭到着高

社說
東鐵直通と滿蘇國境

滿洲里國境警備隊は、滿洲國交通部の命によつて、八日を以つてザバイカル鐵道への貨物線直通聯絡を遮斷した。先日來滿洲國とソ聯邦との間に交渉を重ねて來たソ聯の貨車奪取問題に關して、ソ聯側は誠意を持つて交渉に應ぜず、言を左右に託して、滿洲國の主張を蹂躪せんとするからである。蓋し滿洲國としては、之れを機として從來のソ聯側の我儘に由る不合理を革正せんが爲めであると思はる。其の理由は九日交通部總長丁鑑修氏が、談話の形式を以て發表した聲明によりて明白である。それによれば、東鐵が他國鐵道との直通輸送を爲す場合には、兩鐵道間に正式の協定を結び、之れに準據す可きものなるに、從來何等の基準を設けてない。しかもソ聯側にありては、東鐵の共同管理原則を無視し、滿洲國側幹部の諒解を經ずしてソ聯側だけの獨斷で、勝手に之れを處理してゐたのである。而して現にソ聯側は勝手に百臺に近い機關車及び數千臺に上る車輛を自國内に引込んだ。その返還を交渉するも容易に應ぜず、一部分之れに應じても其の條件を履行せざる等の事がある。蓋し滿洲國の處置は當然の事理に屬し何等問題たるべきものはない。

◇

元來東支問題に關しては、舊東北政權時代にも常に紛擾を起し、双方干戈に訴へた事もあるが、解決はいつも不徹底に終りソ聯側は確實な協定を遂げずして實力的に勝手な振舞を爲して來た。滿洲國が獨立國家となりて諸般の内外政を刷新確定せんとするに當り、殊に不明確なる國境問題を整理し、國家の秩序を維持せんが爲めに、且つは後來の紛擾を豫防せんとするは極めて必要な事である。或は之れを以つて滿洲國の門戸開放主義に疑義を抱かしむるが如き宣傳を爲すものあらんも、もとより門戸開放主義と關係あるものではない。

◇

時には國境の關稅に關しても門戸開放主義に引き付けて滿洲國を非難せんとする向きあるも同樣に、獨立國家としての正當の處置として何等非議す可きものではない。中華民國との國境も確定して、此處にも關稅や入國査證の事務を整頓せざるを得ない。又日本との間にも關稅入國に關して協定を經、その規則により律す可きものであつて唯りソ聯の國境に對してのみ嚴格なるわけではない。ソ聯政府はよく此等の事理を省察して、順當な解決の途に出でん事を望まざるを得ない。

熱河省の政治工作進行

熱河省には、討伐軍と同時に政治工作員の派遣を見たが、平定後、此等の工作員は全省に迷りて必死の活動を續けてゐる。幣制の改革は最初に着手されて、好成績を擧げたが、續いて行政、關稅、阿片、郵政等に關しても、住民すべて滿洲國の主旨を理解し、着々順調に進行してゐる。諸政に關する帳簿記錄類は案外に保存されてゐるといふから、新政施行に便利である。各官廳の首腦部は多く逃亡し、下級員は多く殘留してゐるといふから、之れも新政の爲めに便利である。

◇

熱河省は北支との交通も密切であるから、此方面の新政成績如何、住民の新政に對する心象如何は、善惡共に支那本部に影響する所が多い。即ち此省民が王道樂土に信賴する事多大なる程、北支住民の滿洲國に對する渇望が多大になるわけで、それ……

閉鎖箇所を破壞せば實力行使を聲明
蘇國側國際列車を抑留して責任の轉嫁をはかる

【ハルビン特電十日發】東支の車輛拉去問題に關して交渉中に拘らずソウエート從業員は八日朝隙を窺つて又々滿洲里より貨車六十輛を盜引したので兩國關係頓に緊張し同地路警處及び國境警察隊は再び線路を閉鎖しソウエート側に返還方要求すると共に閉鎖箇所を破壞すれば實力を行使する旨共同聲明を發した、ソウエート側は滿洲國の處置に對抗するため國際列車を抑留して責任轉嫁を計つたが、九日森林區司令官同地に急行嚴重交渉の結果國際列車の通過は承諾した

ポクラの空車嚴重警戒中
既にマーク千車塗替

【ハルビン特電十日發】ポクラニチナヤに在る空車は國境警察隊が抑へて嚴重警戒し修繕のため同地に到着したウスリー鐵道の機關車二臺も抑留した、同地に在る貨車の數は無蓋車百三十五、有蓋車八百十一、客車二十八、其他合せて一千七十六輛機關車十臺であるが、その中千車は最近ウラジオから回送したものだが全部ソウエートのマークに塗替へ東支に返還するとも言はない

從業員馘首で西部線は動搖

【ハルビン特電十日發】東支鐵道管理局は滿洲里、海拉爾方面における從業員中滿洲國の便宜を計つた者などしく……人心極度に不安……

滿鐵社債五分利
愈よ發行條件が決る

【東京十日發】滿鐵社債條件決定に關するシンジケート銀行團の會……

利率 年五分
期限 二年据置後五年間隨……

官紀肅正に官吏懲戒委員會
滿洲國に組織されん

【新京電話】世界の樂土郷をもつて自ら任じ王道主義を標榜し二十數年來の舊軍閥に敢然起つて新國を組織し今や營々として建……ある滿洲國官吏の中に最……に信ずべからざる惡評が立ち……の首を傾けしめてゐるもの……る、從來滿洲國政府には行政……或は官吏懲戒委員會の制度な……事裁判によらざる官吏の不正……に對する懲戒の方法がなかつ……これは現在においては事實上……る機關を必要とせざるためで……が多人數の官吏中には或は最……き不埒なる手段によつて私腹……

……り監督を行ひつゝあるが懲戒委員會においては監察院又は當事者の所屬長官よりの申請により委員會として適切なる方法をとるもので最も重い懲戒手段としては懲戒免官及び公權剝奪などがあるがこゝに現狀においては最も至難とされてゐるものがある日本人は治外法權を有し公權剝奪などの處置に出づるの道なく若しこれに對し巷間傳へられるが如き臨時辦法などの方法を講ぜんとすれば治外法權の一部撤廢ともなるべく從つて目下の狀態においては到底適當なる方法を發見することが出來ぬ譯であるが近き將來に實現さるべき國籍法並に法權撤廢の實施と相俟つて懲戒委員會もその完璧を具現することになるもので右委員會の組織は官紀肅正の上から多大の期待をかけられてゐる

取扱激增の滿洲國郵便爲替
料金改正の大英斷で

鑛山管理局を開設
主要地に管理署設置

【奉天電話】滿洲國實業部は國内の鑛山を統一管理するため鑛山管理局を開設すること決定し目下その準備を急いでゐるがなほこの鑛山管理局の新設に伴ひ奉天その他國内各樞要地に管理署を設け全國的に鑛山の管理統制をはかると共に石炭鐵を始め金鑛の……

保稅倉庫設置

陣容を整へて北滿に進出
滿鐵の地質調査所

熱河行政指導班中野氏歸京

新京大阪間の電信近く直通

福岡警察部長

建川中將赴任

關東廳辭令(十日附)

人事

八紘一相 國語の統一

滿鐵增資質問戰
——衆議院速記錄から(20)——

滿鐵監督機關更改の必要無きや

上原委員 民間の資本を……

配當を行つて居る、それでは民間株の資金の殆ど半分……上を其傍系會社に投資して……やうな形になつて、業績の……のもありまするけれども……を營んで居る、斯う云ふや……結果になつて居るのであり……それで此點は將來命令を……て、相當の制限を與へることが此際極めて必要であるやう……

永井國務大臣

市況(十日)

株式
東新ボンヤリ 地場株保合

特產
人氣引立たず一般無味

錢鈔
日米同事 當市保合

商品
麻袋殼り 綿糸强調

市場電報

家庭

一見低能に見ゐる兒も天分を摑めば大成

保護者達は常によく靜視して性能に從ひ善處なさい

學業成績 の良否は兒童各自の性格によつて違ひ、又色々な原因もあるため一般的に批評を下されないのです、或る兒童は幼少時代から要求慾甚だしく見るもの聞くものすべてを知らうと質問許りを發して自ら次第に覺え從つて學習態度も違ひ成績も擧がります、一方ぼんやりして自ら知らうといふ進取的な氣分のない兒童を放つておきますとその兒童の學業成績は前者に比較したら劣りませう、多くの兄弟姉妹の中にこんな差違を見る事はよくある事です然し一人が素晴らしくできるのに反し一人はさほどできないからとこれを悲觀し

低能兒扱 にすることはないと思ひます、一見低能のやうに見える兒童も大人の氣つかない或る天才的のひらめきを或る物に對して持ち合せてゐる場合がよくあるのです、然し大人がこれを輕視してやらないためにその才を發見する事ができず埋れ木としてその生涯を悲慘に終らせてしまふことがあるのです

某氏の實驗談ですが、その息子さんを中學校に入學させたところ、それまで可成りの成績を擧げてゐたものが一年、二年となるに從つて成績全く擧がらず學校でも、もて餘してゐました、某氏ももう觀念して退學させるよりほか方法もないと思つてゐましたが、その理由を子供に尋ねたところ寄宿生活で、しかも特殊な學校らしく、朝六時起床して畑いぢりをし、散々體を使ひ、疲れた頃から學習に取りかゝるのだから自分は勉強する氣力はない、それに自分の

面白い事 はちつともないのだから、勉強ができなくても仕方がないといふのです、で最後の手段として、それぢや何に興味を持ち何をやりたいのかときけば音樂だつたら好きだ、だがピアノを買つて貰へないから自分は駄目だとあきらめてゐたといふのです、そこでお父さんがありつたけの金を集めてやつとピアノを買ひ求めたところ見る〳〵間に上達しその天才的閃きを僅か一年經つか經たぬ中にめつきり發揮し、現在では有望な音樂家として世に認められてゐると云ふのです、しかもその一年間その息子さんは夜は夜中の二時頃まで、すべての事を打ち忘れてピアノの稽古に精進し朝は前と同樣六時に起床したといふのです時間の上から見れば中學時代よりむしろ過度の時間をお稽古に費消してゐたのですが何ら疲勞も感ぜず一生懸命に努力したことは好きな道に精進する機會が與へられたからです

低能と思はれた兒童も斯うして幸ひにその才能を發揮する機會を誰かに掘り出して貰へば大成するのです

これには やはり家庭學校が協力してその天分を早期に見出してやるべきです、殊に家庭にあつては各兒に潜在してゐる或る物を見出し、その兒童の性格に從つて嫌なものを無理に押しつけて一層學習に對して嫌味を與へることがない樣、學業一般が不良であればあるほど何の學課に最も興味をもつてゐるかをよく見つめてそしらず、あせらず、その特徴を伸ばしてやる樣にしたら、進んで自分から好きなものには力を入れて勉強するやうになりその兒童の學習態度も變つて來ます、他家の兒童に比してできないから悲觀し低能兒扱ひにする事は差控へて今暫く兒童を見つめてその性能に從つてよき方法をとられる事が大切な事でないかと信じます（湯下大連霞小學校長談）

不當の賃銀を強要の不良車夫や馭者の類

出會つた時は番號を控へる事 殊に婦人は勇敢に

春 外出が多くなるにつれて一馬車や人力車の利用も自然增加しますが、この機會につけ入つて不良の馬車夫や人力車夫は客次第で飛んでもない賃銀を強要します、特に婦人の場合は第三者の手前もあるので仕方なしに支拂つて行く結果、ます〳〵增長して婦人からはぼれるものだと彼等は相場を定めてかゝるわけです、で、よくその場はそのまゝに高いながらも賃銀を支拂ひ、くやしさのあまり警察へ電話で苦情を申込む婦人があります、こちらではその都度調査して判明すれば處罰してゐますが中には車の番號を覺えてゐない向きがありますのでどうにもならない場合がありますから不良に出會つた場合は必ず車の番號と車夫の番號（一致してゐる筈）を書き取つておいて下されば非常に便利ですぐに調べがつくわけです

男 子の方ですと不當の金錢を強要されると氣轉を利かして帳面にその者の番號を認めたりしますのですつかり脅かされて正當の金だけとつて這々の態で逃げて行くやうな有樣です、御婦人も別に他人の手前など考へず手帳にでもそんな場合記すやうにされたら、これまでのやうに不當の金をぼられる事もなくなりませう――（大連警察署保安係の話）

春陽を浴びて……

月給生活者の樂しみに

養蜂は如何？

▼…木の芽がふいて、若草が萠えて外界がポカ〳〵と春めいて來ると、窮屈な巣箱の中に眠つたやうに靜かな營みをつゞけてゐた蜜蜂も追々小さい入口から這ひ出して、あのさわやかな羽音をひゞかせます、十數年間春日町の日本山の傍らに養蜂をやつてゐる玉置硝子工場主の玉置竹二郎氏は未だこもかぶつたまゝの蜜蜂の箱を見廻りながら養蜂を語るのです

▼…もういよ〳〵この菰をのけてやらねばなりません、久しぶりに巣箱を明けて蜂群の殖え方を調べるのが第一の樂しみです、冬のうちに巣脾（卵をうみつけたり蜜を貯へたりする枠）が充實してゐたら又新らしく巣脾を入れてやるのです、お掃除は働蜂が實に綺麗にしますから人間が手を下す必要はありません、これから花の季節になりますが花の多い四、五、六月が女王の產卵率も一番高い時ですから養蜂家はよほど注意を要します、箱を增すのならこの時期ですが、別な巣箱を用意して分蜂させれば一春に一箱から三箱位に增すのは容易です、蜜をとるのもこれからです

▼…蜜は花によつて色も香りもちがひますがアカシヤの花の頃のが一番よいやうです、私は大抵六月上旬から六月中旬までを採蜜期にしてゐますがこれですと眞白な風味のいゝ蜜がとれます、サラリーマンの方など一箱か二箱養つて日曜毎にお世話なさるのも一興でせうが、それならば寧ろ箱を增さず專ら採蜜におかゝりになつたら春中一箱當り七、八貫位の蜜をお採りになるのは容易でせう

ニッポン太郎 シャボン玉ブランコトウ記

一刀研二 ゑがく

109 コンド ハ ダイジヤウブ ト ナホモ ススメバ

110 ヤットノコト ニ タカラ ノ アリカ ニ ツイタ

111 ホラアナ ノ ナカ ハ タカラ デ イツパイ

112 トコロヘ ニユット アラハレタ ダイジヤ

家庭顧問

齒ぎしりする廿二歳の處女

【問】二十二歳の處女で體は至つて丈夫でございますのに夜やすみますと齒をキリ〳〵するさうでございます、自分では一つも覺えませんのにほとんど毎晩のやうに致しますさうで恥かしくてなりません、何か病氣のせゐでございませうかどうかしてなほす方法はないものでございませうか（惱めるK子）

內科で診て貰つて原因を除くこと

【答】中樞的な腦の障碍で何等かの原因で神經が刺戟され咀嚼筋の痙攣を起すのかも知れません內科でよく診て貰つて原因を除く事が肝腎です、でなければ或は口腔內に原因があるかもしれませんから齒の方も診て貰つたがよいでせう、應急の處置としてはゴムをはめて齒ぎしりを防ぐのですがこれも專門醫で齒の形に合ふやうに拵へてお貰ひになつたがよいでせう（日下卓四郎）

瞼に赤いつぶトラでないか

【問】今年の春某校に受驗しましたが身體檢査ではねられました、上の瞼をひつくり返すと赤いつぶつぶが所々に出來てゐますがトラホームでせうか、併せて自宅療法を御教へ下さい（市內心配生）

慢性のトラホーム自宅治療は困難

【答】多分トラホームでせうそれも可なり進んでゐる慢性のトラホームと思はれます、自宅治療では先づ治癒の見込がありませんから自分の信用する眼科醫で充分の治療をお受けなさい（三根辰一）

赤ン坊の頭髮がうす過ぎる

【問】生後一ケ月の女兒で非常に健康ですが生れた時から頭の毛が赤いといふより寧ろ白い位でした、一度剃りましたが其後に生えた毛もやはり同樣です、女の子ではあり、幼稚園に行くまでにはせめて醜くないまでにしてやりたいと存じますが何かよい藥か治療法はございますまいか（その母）

毎月二三回も剃れば段々黑くならう

【答】毎月髮の毛を二三回も剃つておやりになれば三四歲頃迄には段々黑くなりませう、外に良い方法はありません（辻慶太郎）

職業戰線への第一步（十五）

條件附で漸く開いた四つの紅い唇

望むは健康で愉快に働くこと

三井物產大連支店 善甫マサ 中道豐子 內田トキ 西口トミ（大連女子商業卒）

「年齡を訊いちあいや、それから誰が何を饒舌つたなんて絕對に書かないこと」と難しい條件づきでやつとこの四人の鐵より固い紅唇を開かせる迄には記者も一苦勞でした

○……○

「誰か怖いをぢさんでもあるの？」

「怖い小父さんなんかゐないけれど若い社員の人達にあごで彌次られるんですもの」

「ぢや若い社員の方嫌ひ？」

「嫌ひぢやないわ……だつて年とつた小父さん達よりはるかに朗らかで面白いんですもの、事務をとり乍ら思はずふき出してしまふやうな事が度々ですわ」

「支店長は少うし煙たいでせう？」

「支店長さんなんて問題ぢやありませんわ、およそあまり緣がないんですもの、それよか主任の方がれ、ごきげんのいゝ時はニコ〳〵と實に福々しい方ですけれど眉間に皺のよつた時は相當用心してかゝらないと…」

○……○

「仕事は辛いと思ひませんか？」

「馴れるまでは一寸骨でしたけれどご心配したほどの事はありません、四人とも事務の方ですからソロバンと帳簿と傳票位のもので月はじめをのぞけば大して忙がしいこともありません、勤務時間は八時から四時まで、日曜、祭日には休めますし、お晝休みもありますし、ソロバンやタイプライターやいろんな學科でいぢめられた學生時代より却つて樂な位ですわ、それに此店は女子商業の勢力範圍で三十人近い婦人社員の大半が女子商業の出身ですから後進の私どもは何かと大變心强うございます、お晝休みにはかうして一緒に裏庭で日向ぼつこをしたり、あたゝかい日には埠頭まで遠征したりしていつも學校のことやお友だちの噂をしてまるで同窓會かクラス會のやうです、だからたつた一人ぽつちでつとめてゐる方には隨分羨まれてゐますの」

白の裝幀煉瓦を張つた壁際に仲よく並んだ四人の頭上に陽炎が見えさう、直ぐ前のゴルフ練習場では若い社員がクラブを振り上げてゐます

○……○

「運動は？」

「支店長が運動がお好きださうで社員はみんな何か運動をやるやうにとのきつい御達しですから私どもは女らしくテニスをやることにしました、未だコートが惡くて使へませんけれど四五日たつたらいやでもラケットを握らされるでせう、若い社員の方などもう大分前から『腕が鳴る、腕がなる』とオフイスの中でラケットを振りまはしてコート開きを待つていらつしやいますけれど私たち西口さんをのぞけばみんなほとんど運動らしい運動をした事がありませんから又あの口の惡い方たちに冷やかされることだらうとそれが心配ですの、希望？さあたゞ健康で愉快に働くこと、健康で氣分が愉快でさへあればどんなに仕事が忙しくてもちつとも苦になりませんもの、仕事がひまでブラ〳〵してゐるより忙し過ぎる位の方が却て張合がありますわ」（寫眞は右から豐子、マサ子、トキ子、トミ子さん）

滿ソ東部國境を赤色匪はのぞく
鮮支人に軍事教練
滿洲國軍嚴重警戒

【新京電話】最近ソウエート赤衛軍が浦鹽を中心として頻りに赤化鮮支人を募集しこれに速成的に軍事訓練を施し滿ソ東部國境クレーチフカ、ボゴスラフカ方面へ送りつゝあるが右は單なる同方面國境警備のためと稱してゐるが或は機をみて交通不便なる滿洲國東部方面の赤化戰術に出でるやも知れず滿洲國軍は將來を憂慮し東部國境方面の警備を嚴にすべく目下苦心中である

匪賊團再び襲來 警察隊擊退す
九日東豐縣第六區猴石方面に
我が隊二十名死傷

【奉天電話】九日午後二時頃東豐縣第六區猴石に約二百名より成る匪賊團襲擊せる報に同地警察隊は急遽出動、數時間に亘つて交戰の末匪賊團を擊退したが、この交戰に警察隊を指揮してゐた東豐縣警察指導官横山眞三氏は殉職し外二十名の死傷者を出した、敵の損害莫大の見込

普通學校に手榴彈を投ず
不逞鮮人團の跳梁

【奉天電話】熱河戰以來東邊道一帶に蟠居せる匪賊團の蜂起とゝもに最近再び猖獗しつゝある同地の不逞鮮人團はこれら匪賊團と相呼應して東邊道一帶の攪亂を企てつゝあり、去る六日も午後十時頃朝鮮革命總司令陵世奎部下張明道の率ゐる不逞團は各々拳銃を所持して新賓縣を襲擊し同地の鮮人普通學校に手榴彈を投じ教科書類を掠奪の上石油をもつて放火燒失せしめて逃走したがその際手榴彈によつて宿直の教員一名負傷し不逞團は順次撫順縣方面に移動しつゝあるので日滿官憲では目下警戒中

海軍赤化事件
十四日軍法會議

【横須賀十日發】非常時海軍の戰艦赤化陰謀事件に絡む赤化三等機關兵道内常次郎、三等水兵吉原倉治、河田清三名に係る治安維持法違反事件は陰謀發覺以來横須賀軍法會議で取調中であつたが過般豫審を終結その第一回公判を來る十四日午前八時より横須賀軍法會議に於て開廷する事に決定、判事長以下を左の如く正式に任命した

判事長　海軍少佐　松本豐
檢察官　海軍司法事務官　戸田忠孝
法務官　同　今井重男
官選辯護士　法學士　福田小文治

熱河戰勇士

熱河各地において輕戰名譽の戰傷を負うた勇士等約七十名は十二日午前七時大連着市内大江町衛戍病院分院に移された上十四日午後四時大連港甲埠頭九番バース繫留の照國丸にて内地に凱旋する尚十六日午前七時着列車で同じく戰傷病者約五十名が到着する

遺骨の凱旋

來る十七日午後四時四十五分大連驛到着列車で熱河聖戰において名譽の戰死を遂げた勇士等百四體の遺骨が到着する

ハンド・ボール競技講習　關東廳體育研究所では十日午後一時から大連運動場でハンド・ボール競技の講習會を開催した、講師は研究所員宮畑虎彦、三澤龍勝氏、講習生は全市小學校公學堂の先生達六十餘名、熱心に講師の説明を謹聽引き續き各組に分けて競技を行ひ午後四時終了した

學生相撲招聘
對抗戰計畫中

過般設立された全滿洲學生相撲聯盟及び滿鐵運動會相撲部では斯道奬勵のため今夏七、八月頃關東關西學生相撲界を含む日本學生相撲聯盟の精鋭約十五名を招聘し、かつて日本學生相撲界の横綱として活躍せる明大出身織田同志社出身猿丸慶應出身淺見氏の一流選手に農大主將たりし吉原慶應出の數田氏以下の滿鐵相撲部員を併せたる瀨氏等の學生相撲界の先輩に濱田神戸高商出の平野東北帝大出の渡純然たるアマチユアーを以て組織する全滿洲を以てこれを邀へ擊たんとする計畫をたて各方面に目下交渉中であるが實現の可能性充分あり、決定の曉は滿洲最初の對抗戰として滿洲スポーツ界に一新紀元を劃するものと大いに期待されて居る

『交渉手段は如何にすべきや』
海賊團に回答書送る
營口の南昌號事件

【奉天電話】南昌號英人船員四名の拉致事件に對しその後ピーアス氏が歸還して齎した賊の手紙に對し營口駐在の英國領事は未だ賊團の手に在る三名の生命の安全なるやうかるとゝもに賊團よりの要求に對し賊團と最も連絡ある同地居住の滿人二名を使者として左の回答を賊團に送つた

三名の人質の生命安全なる方法今後の交渉手段は如何なる方法にすべきか

更に賊に對し襲擊手段の非凡なるを激賞し速かに匪賊行爲をやめてよろしくその手腕を利用し人民保護の任に當るが最も適當なるべし三名の人質に對しては今後とも慈愛をもつて取計らはれたいと

身かくしの鎧　身かくしの鎧――かくれみのよろしく忽然地上から姿をかき消す不可思議な鎧を發明した男がゐる、スペイン人ヒラリオ・オメデスと呼ぶ一技師、この鎧は一種の鏡から造られたもので、これを着用した者が地面に對し或る角度を保つと鏡面に前方の土地が反映し遠方から眺めると人影のないやうに見える、戰爭にもつて來いの效果があるとてスペインの軍部がその發明權を所有することになつた

光頭記念日　埼玉縣秩父町に本部を構へる關東光頭會（ハゲちやんの會）去る五日が一昨年はじめて世界に頭光を輝かした記念日に當るといふので當時の會場長瀞に「世界最初光頭家大會開催地」なる記念塔を建設し、同時に全國會員に向け、毎年四月五日をハゲ記念日とする旨通告した

露出金鑛層　露出金鑛層發見―富山縣滑川町村井喜榮氏はこの程立山連峰黑部猫股附近斷層面に厚さ四尺の露出金鑛脈層を發見した、含有量五萬分の一といふから素晴らしい

傳説の古器物　廣島縣賀茂郡造賀村大谷區の剌蹤と傳説のある寺山で、太古民族の住居とおぼしい洞を同村加藤再吉氏ら數名が掘擊中、三メートルの底から褐黑色の素燒器二十個、首飾の銀メツキ金輪四個ほか長さ八寸短刀一口などが出た史書その他による素人筋の調査では二千年前のものらしく、近く西條古物研究會へ鑑定させると

輝く軍國美談　軍國美談―沖繩縣首里市儀保町一の五澤田寬善君は今年徵兵適齡に當つてゐるが行方不明、兄の寬英君（在鄉軍人）は君國の御奉公をさせぬは殘念さて縣下各地を行商しながら探してゐるとは軍國にふさはしい美談

地震一ケ年分　福島測候所の發表によると、三月三日の三陸地震を皮切りに三月中に發生した地震は有感十三回、無感八百五十回、計八百六十三回、例年の一年度分を一ケ月で揺りぬいた事になるさうだ

州外學生聯合の演習復活を協議
學校長會議では可決

州外學生聯合演習が例年秋季に行はれてゐたものが滿洲事變後危險を慮つて青訓生の演習のみを州内において行つてゐたところ本年には是非復活實施せんものと來る二十四日に滿鐵學務課において沿線各學校長、配屬將校集まり協議を開くこととなつた、過日の學校長會議において支障なき限り本年實施することゝなつたので當日の會議において演習開催日時、場所を協議するが從前九月中旬に露營の便宜上鞍山附近において開催されたが本年も多分九月頃場所は鞍山附近或は日支事變の勃發地たる古戰場を偲ぶ奉天北大營附近において擧行せられるものと觀られるこの聯合演習には沿線中等學校四、五年學級、滿洲醫大學生のほか青年訓練所生が加はり約八百の青年學生が銃を擔つて東西兩軍に分れ壯烈なる發火演習を行ひ平素の軍事教練の成果を見せるのであるが非常時滿洲の秋における壯烈なる催しは軍部の後援と相俟つて青年の意氣を衝くものがあらう、なほ發火演習と共に學生射擊大會も併せて行はれる筈

天賞堂金塊犯人の片割れか

【安東電話】新義州の國境移動警察は八日朝泰天行列車中で東京淺草千束町澤村健治（一八）を逮捕、東京天賞堂の二貫目の金塊盜難事件に關係あるものとにらみ、平北高等課で嚴重取調中であつたが十日に至り同人は八歲の時から東京のはやて組や大阪の血櫻團等のスリ團に入り或時は華族の令息に或時は學生やルンペンに變裝して東京、大阪を股にかけてスリを働き、上野驛で某銀行員携帶の現金一萬二千圓入りの鞄を別な鞄とスリ替へたのを始めとして今日迄の稼高は三萬圓を超えてゐる「天賞堂の金塊窃取事件は自分は關係しなかつたが兄弟分がやつた仕事だ」と自白した、同人は明治中學の制服を着た小柄な少年で、滿洲に行かうとしたのは改心してお國の爲に働かうと思つたからで今捕まつたのは年貢の收め時だから何もかも白狀すると流石によい度胸をみせてゐるので高等課では天賞堂事件の眞犯人を白狀させやうと頻に追究してゐる

明治町に新交番が建つ
小澤太兵衛氏の義俠

大連市中でも寺兒溝方面は石油および油房工場櫛比しソレに火藥庫もあり火災警防上頗る危險視されてゐたが今回消防署では小澤太兵衛氏の義俠により明治町三番地に工費三萬八千圓を投じ消防出張所を新設する事になつた、右出張所は敷地三百八十坪、ソレに本館三階建、附屬宿舍二階建、地上七十尺の望樓付きで總建坪三百四十坪これを小澤氏が建築して土地ぐるみそつくり消防署へ貸與し三十年後には無償で寄附しようと云ふのである、近日中に工事に着手し八月中旬竣工の見込みであるが同出張所の特に變つてゐるのは望樓に將來探照燈や高射砲を据ゑ付け得る防空設備の設計を加へてゐる事で署ではこの出張所增設に際し消防署長二名、消防手八名、消防手補十名の增員を行ひこれに消防自動車二臺を配置することになつたがなほ年を追ひ霞町、嶌町交叉點、桃源臺、尾ケ浦にも出張所を增設すべく今から準備を進めてゐる、なほ消防署は獨り火災警防に止まらず防空監視の訓練を行ひ現に實行しつゝあるが右出張所新設によ

黄海上に展開する旅客船レース
定期のスケヂユールを變へ
船客の滿溢を緩和

殺到する滿洲への船客、押しよせる津浪のやうな旅行者、これが輸送に當る大阪商船定期船は現在六隻で隔日出入港、專らこれ等滿洲への船客の利便に備へてゐるが、後から〳〵押しよせる滿洲への旅行者を運ぶのに最近に至つては運び切れぬ有樣で每航門司で乘船不能でやむなく門司泊りの憂目を見てゐるが、最近の如きは却て船客の方から「乘せてくれ」と嘆願すなどといふ盛況船を挙げ內地において

高見支店長談

ては正に社會問題化せんとしてゐる、こゝにおいて大阪商船では獨占航路のたてまへよりこれが緩和策を樹てることゝなり來る十六日入港はるびん丸より大連、門司、神戸間の配船スケヂユールをガラリ一變せんとするらしい

まだ決定したものでなく大阪の本店の方がそんな意向をいつて來たので確なところを問合せ中なので

なると却々大仕事で配船の日程なぞもガラリと變るわけで從つて商船會社としては大變な犧牲といふ事になる例へば積荷の事のみを考へても大連から行く荷物のうち約八割は大阪揚げだつたんですから之を神戸で積み換へるか又は大連へは別の貨物船を廻してこれによつて貨物の方を捌くかとにかく考へなければならないのです、しかし門司で百人も二百人もの人が不便な思ひをしてゐるといふ事はどうしても船會社としてこの位の事をするのが義務だと思はれます

却つて樂だ
埠頭の方は心配無用

右につき繫留バース關係を一手に引受けてゐる埠頭經營側の意見を叩くと

バースを用意しなければならない、最初の一、二回は配船や降客、荷役の方に少しは手違ひが生じるかも知れないが、現在の大連埠頭の設備のまゝで充分やつて行ける毎日入港するよりも隔日に二隻はいる方が樂だ

二隻一緒に這入つて來るとなれば現在の內地定期船發着のバースには收容し切れないから別に

定期間に合はず
客船エキストラ
天津線のも寄港

門司において定期船乘船不能の滿洲行船客を積んだ大阪商船天津定期船長安丸は十一日午前十一時滿外港の豫定、尚同船は大連上陸客四十一名をあげ直に天津に赴く豫定である

日程變更
大阪止め廢止

大連行船客を運び切れぬのに狼狽した大阪商船では四月十一日神戸發の香港丸より從來の內地大連航路

各船はすべて神戸止めとして四月中の定期を左の如く一變すべく研究中で當地支店と種々計畫中である、支店としても萬一神戸止めが實行されゝば自然大連入港船も殆ど連日に亘るべく豫めバース關係その他滿鐵方面と種々打合中である、即ち

神戸發四月十三日（はるびん丸）十五日發（うすりい丸）十八日香港丸）十七日發（ばいかる丸）二十日發（あめりか丸）二十日發（うらる丸）二十二日發（はるびん丸）二十三日發（香港丸）二十五日發（うすりい丸）二十七日發（ばいかる丸）二十八日發（あめりか丸）三十日發（うらる丸）

となるもので、これによると十三日神戸發の香港丸、はるびん丸は兩地同日出帆、十六日同日船首を並べて來港するもので、こゝもさき海、黄海、渤海にまたがつて0・8・Kのボートレースが行はれるといふ

大穴犯船來る
共同丸の相手船廣利號

去る六日午後威海衛沖において阿波共同汽船第三十六共同丸と衝突せる政記公司所有廣利號（千二百二十七噸船長藤本新助氏）は十日午後二時威海衛より入港、ロシア町海岸に繫留された同船は船首殊に水面下に大穴を穿ちたもので損害莫大な見込藤本船長の語るところによると

當日は恐ろしい濃霧で全然相手船第三十六共同丸の船體が判らなかつた

と尚共同丸は船體が新しい關係でエンヂンルームに三十尺餘の大穴をあけられたが沈沒を免れたものである廣利號は十二日滿洲ドックに入れて修理をなすと

肋膜を悲觀し投身自殺

十日午後六時頃大連黑石礁海岸に年齡二十四五歲日本人男の溺死體が漂着し居るを通行人が發見、その筋に屆けたので沙河口署より熊谷司法主任現場に出張、檢視の上身許調査の結果、この者は原籍山梨縣中巨摩郡飯野村生れ當時大連松林町四六勞働保護會に收容中の無職伊東伯秋（二□）と判明直に死體を勞働保護會に引渡したが、原因は持病の肋膜を悲觀し死を決したもの、如く九日夜無斷家出したゝめ捜査中のものであつた、尚同人は福岡商業出身で十日午後五時頃覺悟の入水自殺を計つた模樣である

熱河で殉職した石本權四郎氏の遺骨に附添つて上京した實兄石本鏆太郎氏は東京における葬儀後權四郎氏が生前恩顧を辱うした、竹田宮、北白川宮兩宮家へ伺候し御禮を言上し、且つ委曲御報告申上ぐる筈だが既に宮家からは兩大妃殿下の思召に依り御奥より供物の御菓子及び遺族御見舞の品を下賜されたので鏆太郎氏初め一同感激してゐる。

……◇……

殊に梨本宮附女官より同氏に宛た御慰問狀は大妃殿下の御悔みと御慰めの數々の御言葉を認めてあるが右は權四郎氏が軍籍に在りし頃故大宮殿下の御愛顧を蒙つて以來永き御仁慈によるものであると。

……◇……

故權四郎氏の遺品の中に、一つの燐寸箱がありその表には劉殿元、裏には潘雲河と鉛筆で書いてあり、箱の中には十本の燐寸がはいつて居たが此品が肌衣の內ポケツトに納められてゐたのは何かの寓意だらうといろ〳〵詮索の結果、マツチ十本はマツチ（待ち遠う）の意味ではないかといはれ、また人名は眞相なこれらの人物に聽けといふ意味だつたのだらうと想像されてゐると。

選拔野球戰

明石勝つ　【大阪十日發】中等學校選拔野球決勝戰明石中學對浪速商業の試合は午後零時三十七分浪速の先攻にて開戰、結局四A對零にて明石勝つ、閉戰午後二時卅六分

中京勝つ　【大阪十日發】中京商業對享榮商業の試合は午後三時四分、中京の先攻にて開戰三對一で中京勝ち五時閉戰

朝顏の無代配布　岡山縣邑久郡長船園藝試驗場朝顏部では返信袋代切手十錢で各國朝顏大家寄贈秘藏朝顏京阪朝顏會優等賞受領の種子二十種、花形花色を一々袋に記載して栽培の注意を添へ何人にも無代配布するさ、因に草花種子も二十種拾錢の由

愚息忠二郎儀病氣療養中の處昨十日死去致候に付此段御通知に代へ謹告仕候追而告別式の儀は本日午後三時半自宅に於て磯部牧師司式の下に相營可申候
四月十一日
大連市山縣通一九三
母 土井強子
兄 信一郎

海と空と（157）

高杉晋一郎作
橋本清史畫

審判（八）

ボールの處から歸つた土屋は、電燈を點けて部屋へ入るとすぐ、卓子に大きな手紙が來てゐるのに氣が附いた。

見ると、それは暢からのものだつた。何だらう。珍しい手紙に一寸好奇心を動かして急いで封を切つた。中からもう一つ封筒が出て來た。それに添へて暢の手紙が落ちて來た。文面は簡單だつた。

――先日は失禮しました。裏をお訪ねになつた時のお話しで逸見君の事を非常に御心配の樣子でしたが、最近ふと、こんな手紙をまだ封のまゝに發見しましたので、御參考になればと思つて御送りします。消印の日附から見ますと逸見君の失踪の時に當つてゐるやうです。御開封差支ありませんからどうぞ……。

まだ封の切つてない逸見から裏へ宛てた手紙だつた。

土屋は一度榮書を受取つたきりでその後逸見から何のたよりも得てゐなかつた。而もその葉書は列車中からのものだつたから、行先も去つた理由も明らかでなかつた。その葉書には、ボールとの婚約を取消すからその旨を傳へてくれ、とあつたが、餘りに唐突なことで理由も分らぬので、ボールには默つてゐて、まづ逸見の行方を搜すつもりでゐた。

彼は期待に溢れて、送られた手紙を切つて見た。出て來たのはたつた一枚の紙で、然もそれには意外な、ボールの裏へ對する愛のことが書いてあるではないか。

土屋は、默つて其手紙を置くとベッドへ轉がりこんでしまつた。

――もう俺は知らぬ。

と云ふ氣持さへ湧いて來た。どうだと云ふのだ。逸見がボールを托すると云ふ當の裏も、もうゐない。さうしてボールが裏を愛してゐる殆ど信じられない事だ。

彼は、もう一度ボールの處へ戻つて今夜のうちに、少なくもボールの意志だけを確めて見やうかと思つた。然し今日警察から歸つたばかりの衰弱してゐる彼女をこれ以上虐めるのは可哀想だと思つて止めた。彼は嘆、獨りでベッドの上をごろ〳〵しながら、事の凝て……るので、土屋は云ひ出しにくかつた。

その顏色を見てボールの方から云つた。

「何か、用？」

「うむ」

「……」

「君は、逸見がゐなくなつた理由は知つてるのかい？」

「いゝえ」

ボールはさつと緊張しながら首を振つた。

「さうか」

さう云つて、土屋は矢庭にポケットから逸見の手紙を取出してボールの前に置いた。

の解釋に迷ふより他に爲す術を知らなかつた。

翌日、もうボールも充分睡眠をとつたらうと思ふ頃、彼は我慢し切れなくなつて、逸見の手紙を持つて、ボールのアパートを訪れた。

ボールは流石に遲くまで寢てゐたと見えて、まだ寢卷のまゝの上に天鵞絨の上衣をひつかけて湯を沸してゐた。

「あら、まだこんな恰好よ」

昨日あれほどやつれて見えた顏が一夜の睡眠でかうも恢復するかと思ふほど、彼女の顏は元氣さうになつてゐた。彼女の健康は泉のやうなものに思はれた。

「寢られた？」

「えゝ。考へなきやならない事が澤山あるのに、疲れてゐるとひどいものね」

「いゝよ。その方が」

土屋が遠慮なく入つて椅子にかけると、ボールはコートから下の寢卷の見える部分へくる〳〵とマントを卷いて、彼の前へ來て坐つた。

「今珈琲いれるわ。一寸湯の沸るまで……」

「うむ」

ボールが餘り何氣ない態度でゐ

けふの放送

大連 JQAK　四月十一日

◀午前六時　ラヂオ體操第二
◀午前六時卅分　ラヂオ體操第一
◀午前十一時相場（特産、錢鈔、株式、各地相場）
◀午後零時十分相場（特産、錢鈔、株式、各地相場、公設市場値段）ニユース
◀午後三時三十分（特産、錢鈔、株式、各地相場）ニユース
◀午後六時　ニユース
◀講話（六時三十分）「春と婦人」滿洲婦人聯合會　石田豐子
◀謠曲「歌占」觀世流　泉泰一郎
◀地唄「西行櫻」箏　富森大檢校、三絃　大島政子
◀義太夫「壷坂靈驗記」淨瑠璃　大檢玉糸、三味線　竹本旭勝
◀職業紹介事項
◀ニユース
◀氣象通報
◀支那唱「坐宮」唱　貴玉、腳付　王振泉

東京 JOAK　四月十一日

◀落語（六時三十分）「あくび指南」「滿洲晩燕枝」◀聲色吹き寄せ（六時五十五分）橘家勝太郎、雛十運中◀人形淨瑠璃（七時二十分）大阪文樂座より中繼「桂川連理柵六角堂の段」淨瑠璃豐竹駒太夫、三味線竹澤駒太夫「帶屋の段」淨瑠璃竹本土佐太夫、三味線野澤吉兵衛

皮膚病と適應劑

皮膚病の手當は患部を清純にし、いんきん、たむし、水虫、くさ、たゞれ等皮膚病に犯されたならばすぐに殺菌消毒收斂の各作用の優れた皮膚病退治テーム水を用ふるに如くはない、發賣元は東京芝田村町四東京藥院であるが全國到る處藥店で販賣されてゐる

講談倶樂部（五月號）

◆新載物では「新田左中將」「勝海舟と行者」「新世帶案内」「江戸捕物金具の鍵」實話では「國寶曼陀羅事件」「常陸丸遭難實記」「黃金と花嫁」があり、五月場所大相撲好取組勝負豫想の大懸賞がある、連載物も「無憂華夫人」以下仲々の陣容である

第十九回 滿日特選碁戰

先 小杉丁（四段）
二先 先番 坂口常治郎（初段）

一二三四五六七八九十十一十二十三十四十五十六十七十八十九

イロハニホヘトチリヌルヲワカヨタレソツ

——【2】——

黑	白
●二一タの三	○二二レの七
●二三チの三	○二四タの十一
●二五チの三	○二六ヌの五
●二七チの七	○二八ハの七
●二九タの十七	○三十ニの十三
●三一ハの十六	○三二ヨの十八
●三三ロの十五	○三四ロの十四
●三五ニの十五	○三六レの十四
●三七タの十四	○三八レの十三
●三九タの十八	○四〇ワの四

對局者の感想

黑曰く　二十七の飛びはつまらぬ手でしたこの手で（ハの八）に詰める處でした

白曰く　三十六、三十八と打つたのは黑より三十八につめられると（タの九）に打込まれる手がきびしくなるのでかく備へたのでした

滿洲日報
四月十日發行

長城線の全線に亘りけふ一齊に攻擊開始
支那の執拗なる挑戰的態度に皇軍愈よ積極的行動

【新京特電】石門寨、秦皇島線以東には既に支那軍を見ざるにいたり、天下第一關を失つた支那側は灤河線に退き同地方に商震、何柱國軍が着々長城奪還の準備を進めつゝあり、一方また各要地には中央軍を進出せしめ古北口正面の王以哲軍は中央軍と入れ替り既に灤河地方にいたり、宋哲元軍また灤河地區に追ひ込められ、それ〴〵同地方を根據に準備を進めてゐるが、この支那軍の執拗飽くなき挑戰的態度に遂に隱忍せる關東軍ではこれら支那軍を徹底的に擊滅するの意を決し、かねて準備を進めてゐたが十日より長城線全體に亘つて一齊に矛をとり斷然積極的攻擊を開始した

齋藤首相歸京

【東京十日發】二日間葉山別邸に引籠り難局切拔けに沈思默考した齋藤首相は十日午前七時十三分別邸發、夫人同伴自動車で歸京午前八時五十五分四谷の私邸に入つた

收拾難の河北
蔣介石遂に斷念か
傳へらる、南下目的

【新京電話】蔣介石が突然南京に赴いたに關しては種々の說が傳へられてゐるが、南京軍政部要人の語るところによれば、蔣介石が北支の收拾を到底自らの力では出來ないものと見極めをつけて何應欽楊杰に從來の方針を踏襲させるか止むなくば黃河以北は放棄する肚を極めてゐる、蔣介石を後援する浙江財閥が四月の初め上海銀行公會において二兎を追はんよりも揚子江以南の共產匪を驅逐するのが急務なりとの意見を高唱してゐるので、これが蔣介石の南昌行の動機を有力に物語つてゐるものとみられる

親滿義勇軍の主力
秦皇島方面へ進擊
敗殘兵を掃蕩しつゝ

【山海關十日發】海陽鎭を苦もなく占據せる親滿義勇軍は一部隊を殘して市內の警備に當らしめ主力は息つく暇もなく附近の敗殘兵を掃蕩しつゝ秦皇島方面に進擊中である

【山海關十日發】親滿義勇軍の海陽鎭放棄により撫寧方面に集結中の支那軍は續々海陽鎭に入込みその數八千に達してゐるが、親滿軍に彈藥なきを知つてその前方黑山窰、安民寨の親滿軍第一線に肉薄し勢ひに乘じて石門寨を奪回せんと企圖しつゝありたるも今曉來親滿軍の攻擊開始により忽ち敵先鋒を驅逐海陽鎭に壓迫した

【山海關十日發】彈藥缺乏のため海陽鎭を一時的に放棄し黑山窰、安民寨の線に後退し後方との連絡を採り彈藥の補給を待ちつゝあつた親滿義勇軍は昨夕漸く彈藥その他の補給を得て再び海陽鎭を占據すべく今未明より勇躍行動を起し目下海陽鎭前面に於て激戰中である

平山營占據

【山海關十日發】海陽鎭に激戰中の親滿義勇軍は後續部隊の到着を俟つて今朝八時より總攻擊に移り激戰二時間半午前十時三十分遂に再び海陽鎭を占據した

【山海關十日發】親滿義勇軍は平山營にあつた約一千の支那軍に猛擊を加へ今朝九時遂に同地を占據し警備部隊を殘して主力は海陽鎭に向ひ前進中である

中央軍の重壓に凋落の舊東北軍
學良も愈よ外遊決意

【新京電話】學良は暫く上海において形勢を觀望する豫定であつたが、局面は一向自己に有利に展開しないのみならず、每日各方面から多數の脅迫狀が舞ひ込み遂に身邊の危險をさへ感ずるにいたつたのでいよ〳〵外遊することに肚を決めた、一方學良の突然の下野で落膽して動搖の舊東北軍は今や微力なる雜軍と化し北平は勿論各主要地はすべて中央軍の占むるところとなり、古北口正面で戰つた王以哲軍さへ最近灤河の線に追ひ込まれるにいたつた、また湯爾が八日北平を發して上海に赴いたのは張學良に北支情勢の報告のためのみでなく一縷の望みを學良にかけて、その外遊引止めのためであるとも噂されてゐる、また從來北支から滿洲國目ざして避難し來る舊官吏の多くなつたのは注目すべき現象である

原田男政情報告

【清水九日發】西園寺公秘書原田男は九日午後二時半坐漁莊に園公を訪問して高橋藏相、小山法相の進退問題經過及びこれに關聯する議會閉會後の政情につき詳細報告後同三時四十分辭去、次いで靜岡大東館において近衞文麿公と會見して辭去した

倒閣第一主義で黨勢擴張に邁進
國同の對政局態度

【東京十日發】國同では今次の小山法相の留任問題を以て政治並びに法理を超越せる道德論から政變期切迫せるものと見做し、安達總裁以下各幹部は國同今後の對策につき秘謀をめぐらしつゝあるが、首腦部間の意向は飽迄獨自の立場から擧黨一致倒閣第一主義を以て猛進することに大體一致してゐる卽ち政友會出身閣僚を除く齋藤首相以下多數の閣僚は今次の法相留任問題を以つて政局の不安は解消せるかの如き言辭を弄し、內閣延命策に努めてゐるが、これ實に國家國民を僞瞞するの甚だしきものと認む、國同は政友會の政權獲得策、民政黨の內閣延命策に對しては全く獨自の見解から今後凡ゆる內閣糺彈の擧に出で、公平なる國民の眞意に訴へ國家の將來を誤らしめざることに全力を傾倒すること、而してこれが第一手段として來る十六日からの全國遊說に際しては現內閣の失政を徹底的に彈劾すると共に黨勢擴張に最善を期することゝなつた

民政黨、首相へ決斷を促す
現內閣を積極的支持

【東京十日發】民政黨では政局安定が急務ではあるがそれは一に齋藤首相の決斷如何にかゝるとなしてゐる、卽ち高橋藏相の單獨辭職が或は早晚事實となつて來るかも知れぬが、その際には首相としては斷然として適任者を補充し陣形を建直し來年度豫算編成に着手すべし、而して之に對する政友會の出やうによつては來議會を解散する決意を固め政界淨化、選擧界革正の實を擧げるが擧國內閣の使命である、この建前から黨出身の山本內相、永井拓相を通じて首相の決意を促してゐる、斯くて首相が斷乎たる決意を以て所信に邁進するにおいては民政黨も積極的に之を支持し非常打開に當らしめる意向である、若し首相が之に反し豫算編成議會乘切りの決意を缺くなら必然的に五、六月頃政變が來るとの豫想を爲し得るから、黨として之に對する根本態度及び指導方針を決定して置く必要ありとし幹部會で各方面の情報により愼重に對策を講ずる筈

【東京特電十日發】民政黨では政局急變に萬全の對策を施すため十一日の幹部會において各方面の情報で協議することゝなつた、卽ち若し藏相の辭職が實現すれば直にこれが補充を行ひ陣容立直しをやるが良い、その際政友會が飽閣のため出身閣僚の連袂辭任その他の陰謀をやる時は更に大改造を決行し來議會は解散を賭するの決意を持つて臨むべきであるとの强硬意見もある、然し一部には總ゆる手段を講じても現內閣の延命を圖るは勿論藏相の辭職を見んか、その影響頗る大にして或は政局の變動を見ぬとも限らない、よつて徒らに强硬態度のみを以て時局に當らずに急變に備へるの方策をもとつて置かねばならぬ、卽ち後繼內閣が何人によつて組織されるかは黨の運命に重大關係を持つのであるから總ゆる場合を豫想して萬遺算なきを期さねばならぬとの意見も出てゐるので首腦部においてはこれ等の意見を尊重しこの場合種々の方面と連絡をとり黨の處置を誤らぬやう努むることになつた

地方事務所長會議
提出の主なる議案

滿鐵地方事務所長會議は來る十九二十兩日午前九時より社員俱樂部第二集會室において開催するが、今回の會議は滿洲國建設後初めての會議であり、議案は地方部提出十六三案のほか各地方事務所提出十六案に上り此等議案について協議するが、日滿關係の緊密化と共に地方經營、市街諸施設の日滿連絡に關する事項が大部分を占めこれが會議の結果は頗る重要なるもの多く注目されてゐる本會議第一日には地方部長開會の辭と共に總裁の訓示あり、これに次いで各地方事務所長の管內情況報告あつて午後一時より地方部長の訓示の後議案討議に移るが、第二日も續行し餘暇あれば懇談會を開催する筈會議々案は次の如くである

▲本部提出議案
一、附屬地內市街諸施設の維持活用に關する件
一、邦人の經濟的發展に關する方策如何
一、附屬地と接續滿洲國都邑との連繫に關する件

▲地方事務所提出議案
一、附屬地今後の經營方針に關する件(撫順)
一、日滿行政研究會組織に關する件(開原)
一、日滿官民合同經濟調査會設立に關する件(公主嶺)
一、日滿統制經濟の實施に關する件(奉天)
一、產業道路に關する件(大石橋)
一、保健防疫に關し日滿提携に關する件(營口)
一、衞生委員囑託に關する件(大石橋)
一、勸業係設置に關する件(四平街、開原、營口)
一、各地方事務所中獨立の勸業係の存在せざる箇所に商工事務嘱任者配屬方の件(鐵嶺、大石橋瓦房店)
一、附屬地內見本展示場の設置並之が經營機關に關する件(開原)
一、附屬地土地貸付方針に關する件(大石橋)
一、借地權物權化に關する研究の件(安東)
一、在滿鮮人に對する指導方針に關する件(公主嶺)
一、附屬地居住滿鮮人に對する教育方針に關する件(四平街、鐵嶺、撫順、大石橋)
一、實習所式の教育を施されたき件(安東)
一、居留民團地內居住邦人に滿洲國營業稅賦課せらるゝ場合會社課金賦課に關する方針の件(營口)

全國交通網調査會設置

【東京十日發】近代文化の發展は交通機關の異常な發展を促し最近は水陸の外に空も加へ、各種交通機關による交通網は錯綜を極め動もすれば無統制に流れ、この間非常な不經濟を來す恐れあるので、今回內務、鐵道、遞信三省と鐵道協會、港灣協會の關係團體の間に全國的交通網調査の議が起り道路港灣河川等の各交通補助施設鐵道軌道船舶航空機等交通機關全般に亘り全國的に交通網調査及び相互の連絡統制調査を行ふに決し、去る七日第一回會合の結果、水野鍊太郎氏を會長とする全國交通網調査會を設置し調査審議を進めるに決し、十四日更に第二回會合を開き今後の實行方針を協議することになつた、本調査が成果を得れば之を基礎として更に交通機關の統制に進み得べくその結果は注目されてゐる

梁士詒氏逝く

【上海特電九日發】支那北方派財界の有力者にして北京政府時代の有力政治家であつた梁士詒氏は九日午前十時當地において逝去した梁氏は進士出身、前淸時代郵務總局長、參議、郵傳部大臣等に任じて所謂交通系の基を築き革命後參政院參政、參議院議長等にあげられ民國十年國務總理となり十四年善後會議財政委員長、交通銀行總理、稅務督辦等に任じ北京政府倒潰と共に下野したが北京政界に築ける財權を背景として最近にいたるまで各方面と結び上海を中心に活躍してゐた(寫眞は梁氏)

あめりか丸船客

【門司特電十日發】十二日大連入港豫定のあめりか丸の主なる船客諸氏
滿鐵顧問男爵斯波忠三郎、理化學研究所員島田乙駒、滿鐵社員數幸一、同林田健介、會社員野神武次、丹邊敏義、廣田順弘、鷲本博司

人事

▲中西敏憲氏(滿鐵地方部長)遼陽、營口視察の爲め十日九時發列車にて北行
▲竹中政一氏(滿鐵理事)十日ばいかる丸で歸任
▲葛和吾雄氏(滿洲モータース販賣部長)同上
▲園山民平氏(大連音樂學校長)同上
▲天羽嘉郞氏(阿波共同本店支配人)同上來連
▲千葉秀太郞氏(三共株式會社)同上
▲杉谷彥三郞氏(滿電新入)同上
▲中隈二郞氏(三井物產支)同上
▲里見雄二氏(三井物產社)同上
▲小池兼五郞氏(海軍主計)同上
▲桂潔氏(砲兵大尉)同上
▲長井四郞氏(步兵中尉)同上
▲土屋信民氏(高等法院長)同十時出帆のうすりい丸で上京
▲川上淸吉氏(撫順守備隊附大尉)同上離連
▲湯口俊太郞氏(陸軍少佐)同上
▲淸高善高氏(海軍省囑託)同上
▲數藤鐵臣氏(福岡縣警察部長)
▲藤田順一氏(關東廳武道教師)十日午前七時三十分着列車にて來連
▲大內丑之助氏(元大連民政署長)同上

新侍從武官長本庄將軍

天皇陛下には六日午前十時三十分宮中鳳凰の間に出御齋藤首相侍立の上、侍從武官長の親補式を行はせられ軍事參議官本庄中將に對し親補の勅語を賜ひ齋藤首相より辭令を授けられた、寫眞は新侍從武官長本庄將軍

東支副理事長ク、貨車返還言明
巧妙なる外交的措置

【ハルビン九日發】滿洲國政府の滿洲里驛構內東支、ザバイカル兩鐵道連絡線路封鎖の强硬處置に對し、東支鐵道ソウエート側幹部は沈默を守りつゝあつたが、九日に至りクズネッオフ副理事長は李督辦に對しザバイカル鐵道內に引込まれる貨車三千八百輛をシベリア鐵道を迂廻しウスリー鐵道を經由して東支鐵道に返還すべきことを言明した、右クズネッオフ氏の言明は頗る意味深長でソウエート側としては滿洲里驛の線路封鎖は自己の不法行爲に對する滿洲國政府の正當なる權利の主張であるから抗議の餘地無く只今後の重大問題たる東部國境ポグラニーチナヤ驛に對する滿洲國政府の同樣强硬處置を恐れ滿洲國側の意向を探るため斯かる巧妙な外交的言明をなせるものと觀測される

封鎖箇所を嚴戒
滿洲里驛の緊張ぶり

【ハルビン九日發】八日滿洲國政府が在滿洲里各機關を通じて敢行した滿洲里驛における線路封鎖箇所は八ヶ所で何れも枕木にサッダルをくみ砂を盛り上げたもので線路の切斷でないこれによつて東支ザバイカル兩鐵道は歐亞聯絡の國際列車の外は完全に遮斷されたが現場には路警處員が嚴重に警戒し滿洲里驛は緊張を示してゐる

ドイツ政府の猶太人放逐

【ベルリン八日發】ユダヤ人排斥の手を緩めぬドイツ政府は八日新文官服務條例を發布し大戰前からの官吏乃至大戰從軍者を除く一切のユダヤ人を放逐するに至つた

林滿鐵總裁
あす東京發歸任

【東京十日發】林總裁は十一日午後一時東京驛發大連歸任の途に着くに決した

滿鐵重役會議

滿鐵重役會議は十日午前十時から總裁室で八田副總裁以下村上、山西、山崎、竹中各理事、石本、武部兩部長參集のうへ開催、竹中理事から副總裁離連後の增資問題その他の經過報告あり正午散會した

蛇角

◇ユダヤ人のことを日本では一九といふ、合せてヂウといふ洒落。

◇その一九に對するドイツの排斥ます〳〵深刻化、ナルホド一九三三年はユダヤ人散々の年。

◇蔣君が大統領志願、えらく遠慮したものだ、いつそ帝王志願と出掛けたらどうだ。

◇重態の內閣にカンフル注射の運動、それ程活かして置き度い內閣でもない。

◇かと思へば大改造の荒療治說もあり、荒療治をしたら一層死期を早めやう。

東天紅 (49)
田中純作
林一三畫

恩の取引(三)

海岸の散步道路で自動車に乘せられて、そのまゝ別莊に歸つて來た鮎子は、それから二時間ばかり、うつら〳〵と寢てゐた。その眠りの中で、彼女は絕えず、大きな章魚のやうな怪物と、戰つて居る夢を見續けてゐた。その章魚が彼女には、妙に恐ろしい癖に、また、振り棄て難い魅力を持つて居るやうな氣がしてゐた。

「東京の松波さまに、お電話が何か、おかけしなくてもおよろしいでございませうか」

「さうだな。まア、好いだらう。このまゝ二三時間も寢れば大丈夫だつて、醫者も言ふんだから」

枕もとで、ぼそ〳〵と言つてる聲で、鮎子は辛と目を醒ました。見ると、庄三郞が、心配さうに自分を見守つて居ると、部屋の出口には、女中が、醫者用の水洗盥を捧げて、出て行かうとしてゐた。

「なアに？何かあつたの？」

鮎子はそれを見廻しながら言つた。

「何も知らないのかい？」

「知らないわ」

「君、溺れかけてゐたんだよ。殆ど死んでるところを助けられたんだよ」

「嘘ッ」

「嘘なもんか」

「まア……」

言つてるうちに、鮎子にも、少しづゝ記憶が甦つて來た。

さうだ、その午後も、彼女は、波に乘らうとして、沖の方へ泳ぎ出したのであつた。生憎、今日は波が低く、適當な大波が來ないので、立ち泳ぎしながら待つてるうちに、彼女は、自分のからだが、ぐん〳〵と小島の鼻の方へ押し流されてることに氣附いたのであつた。

「いけないッ」

さう思つた彼女は、慌てゝ陸地に泳ぎ歸らうとしたけれども、潮流は意外に激しかつた。ぢたばたとして居るうちに、疲れ果てゝ、行つた。……

「その人は誰？」

「それを知らうと思つたのだがね、さう〳〵解らなくなつちまつたんだよ。他所から來た遊覽人だつたと見えて、君を助けるとすぐ、何處かへ行つちまつたんだ」

「まア」

「しかし、僕は隨分ひどい目に會つたぜ。水の中で、君に摑みかゝられて、若しも僕一人が來て呉れなかつたら、僕も屹度、幾ら水を飮んだか知れないんだからね。あの時、その男が來て呉れなかつたら、君と一緖に死んでたかも知れないよ」

「まア、でも、庄三郞さんによくあんなところまで泳いで來られたわね。私、隨分、沖の方まで流されてゐたんでせう？」

「だつて、それア、君の生死に關することだもの。僕、君のためだつたら、どんなことでもするつもりだよ」

庄三郞はさう言つて、ぢつと鮎子の顏を見つめた。

彼女の顏は、見る見る蒼白んで行つた。……

「では、あの時、私を助けに來て呉れた人、誰？」

「君はそれを憶えてるかい？」

「憶えてないけど、何だかそんな氣がするの。私、誰かと、海の中で、一所懸命、格鬪してたやうな氣がするわ」

「僕だよ、それは」

突嗟に思ひついて、庄三郞はさう言つた。

「本當？」

鮎子の疑はしげな顏色を見ると、庄三郞は一層さう信じさせたい慾望を感じた。

「本當？——は、ひどいなア。僕だつて、そのために、死ぬる目に會つてるのに」

「まア。では、庄三郞さんが、私を引き上げて下さつたの？」

「いや、さうして僕が助けやうとして居るところへ、海岸から一人加勢に來て呉れて、その男と二人で助け上げたんだよ」

さう〳〵進退の自由を失つたのだつた。

首都景氣　新京驛
ホームを改造し線路增設を急ぐ
荷捌きの萬全を期して五月中旬に完成

最近新京方面の人口增加と建築激增により新京驛荷卸の小口扱貨物と建築材料は急增し新京でもホームの手狹に困惑してゐるが滿鐵々道部でもかれてこれが緩和について具體的方法を講じ目下ホームの新設、線路の增設を急ぎつゝあり、これ等は大體五月中旬までに全部完成の筈である從つてこれ等の增設と共に從來の荷捌き遲延は完全に救はれるものと見てゐるが萬一更に困難を伴ふ場合は第二段の策として大規模な增設案を設計してゐる、增設および改造中のホーム線路左の如し

一、現在の小口發送扱の二號上屋を倉庫とし更に同小口扱線を吉長線新京驛構內まで延長吉長驛構內の一部も滿鐵構內として使用する、而して現在の二號上屋は倉庫に改造のうへ到着扱ホーム三とし即ち從來の到着扱ホーム三號倉庫と共にこの並びのホームは全部到着扱ホームとし三號倉庫に隣接する野積ホームは積卸扱積卸ホームとする

一、從來の小口扱ホームはこれを現在の四號倉庫に移轉し從つて小口發送ホームは多少縮小されることゝなる

一、吉長構內一部使用に代るものとして火葬場前に引込線を新設し此處を吉長小口到着貨物の取扱ホームとする

一、建築材料到着ホームとして構內北側に長さ四五五米の引込線二本を敷設建設材料荷卸のみに使用する

定期船だけで十日間に約四千名
けふのばいかる丸は二百名を殘して入港

來るわ／＼滿洲を目ざす旅行團、就職を目ざす人、視察者の群、女、子供等々、四月一日から僅か十日內の間に定期船で運ばれた數は三千九百七十四名、一日のうらる丸で八百六十六名、四日はるびん丸で六百名、六日ほんこん丸で七百十七名、八日うすりい丸が記錄を作つて千二十六名、そして十日入港ばいかる丸は七百六十六名、しかもばいかる丸船員の語るところによると「門司ちやまだ二百名許りが殘されて途方にくれ明日入港の長安丸と照國丸に分乘する事になつてます」一番迷惑なのは內地に歸つてゐた學生で始業に間に合はず泣く樣にして乘船方を賴んでゐると云ふ

鄕軍の若人　勇躍して熱河へ
トラック運轉の任務を帶び　百五十餘名が來連

銃取る手にハンドルをもつて燃える樣な祖國愛に勇みたつた鄕軍の若人百五十名は步兵中尉長井四郞氏に引率されてリユツクサツクに卷ゲートル、しつかり身仕度をして來連した、一行を代表して長井中尉は語る

一行は熱河の政治工作にかれて覺えたトラックの運轉を志して來たものです、生命なぞはトツクに御國に差上げた元氣な人達で外と大阪附近を除く全國から選んだもの許りです上陸と共に取敢ず奉天に行き、指示を受けた上行動に移る筈です、主として熱河方面で働く筈になつてゐます、御覧なさい傳家の一刀をたばさんでゐる元氣なのもあり

まずよ引率者長井中尉はほゝゑましげに類顧さした一行を改めて紹介した、また長井中尉は鄕軍の職業輔導部主事であるがその方面の事業に關し言葉をつゞけ

この職業輔導部の方も着々實効をあげつゝあります、今度のトラック運轉手の募集の方もすつかり任されたんでしたが御覧の通り優秀なものを集める事が出來ました、何分出來たてのものですが努力して輔導部の實をあげたいと思ひます

元氣なトラック運轉手一行

阿波共同から遭難狀況視察

六日午後威海衛の沖合八浬の地點で政記公司所有廣利號と衝突、船體危く辛うじて同夜九時相手船に曳航され威海衛に入港そのまゝ自力で同地に坐礁した阿波共同の第三十六共同丸に關し同會社支配人天羽諄氏は船舶監督中野信行氏を帶同來連した、船中語る

自分が大連の支店長から本社に轉じて既に三月になる、威海衛沖で衝突した第三十六共同丸に關し現地の狀況を見に來た、取敢ずこゝで事情を聽いた上威海衛に行く、既に帝サルの賴丸も到着したし引降しは大丈夫と思つて居る、三十六共同丸の代船としては第二十六共同丸を運航させその代船は內地から廻す豫定になつてゐる、次に海員組合より日支船員の交替を要求され決議文を突つけられたがその問題は既に本社の方から組合の方によく事情を話して了解し得たから既に問題は解消されてゐると思ふ

愛國滿洲號　十三日に命名式
五機あす正午頃飛來

われ等の獻納通信連絡機「愛國滿洲號」五機は十一日命名式擧行の豫定であつたが途中天候の激變に遭ひ延期されたので大連中央委員部では十日午前十時より加藤航空官、加藤在奉天駐在航空少佐、平岡關東軍參謀少佐、岸大連憲兵分隊長、河本兵站大連支部長等の出席を求めこれが善後策につき協議會を開いたが、その協議中太刀洗飛行聯隊より

天候恢復により十日午前十時五機とも翼をならべて出發午後京城に到着の豫

と吉報あり、一同愁眉を開き勇躍してその準備の下相談を行つたが飛行機は十一日京城出發途中安東の上空に於て旋回飛行を行ひ同日正午大連周水子飛行場に到着の豫定なので命名式は十三日午前十時よりと決定、陸軍大臣代理として出席する小磯關東軍參謀長は參謀長會議に出席のため十二日出帆のばいかる丸で上京の豫定なのでこれがため十四日上京に延期かたた交涉、引き續き式次第に關し協議し零時半散會した、なほ搭乘者は將校三名、下士三名であると

表紙繪の麗人
ダンサー佐海須美子孃來る

明眸皓齒、輕く提げたスーツケースに纖細な身柄を托した麗人ダンサー佐海須美子さんと加賀まち子さんが共々滿洲への波に乘つて十日のばいかる丸で來連した佐海須美子さんは二月の主婦の友の表紙に畫かれた麗人「こうして滿洲なんかへ流れて來たんです」と氷をな向けると「あら流れてなんか來ませんわ、むしろ滿蒙の第一線でどうせ働くならと思つて勇んで來たのですの、それに仲の好い加賀さんも一緒だし却て偉くなつて來た樣な誇りを感じますわ」と一寸元氣なところを見せて

それに妾主婦の友の表紙なんかになつちまつたんで全國的にパラまかれたので何處へ行つても色々聞かれて悲觀しますわ、でも惡い事ぢやないでせう、松田富高と云ふ畫伯が態々來られてマヂ／＼顏を見られたんです、ステップを踏むより難しいと思ひましたわ、妾今度大連の會館で働くんですが御上手な方が多いのですつてね、今迄は尼ケ崎のホールで養成されてズツとそこで働いてゐたのですの、餘りおだてないで下さいな

憧れの大連を前にして「大連つて神戸の樣にゴミ／＼船が居なくてサツパリしてゐるわね」一九三三年の女性は飽まで正直で元氣である、岸壁に出迎へた友人達に船上から「飛んで見ようか」…（寫眞向つて左加賀孃と佐海孃）

在米邦人記者

在米同胞に確實なる滿蒙意識を植ゑつけるべく北米桑港朝日新聞東洋特派員村山有氏は滿洲の實地視察と駐滿軍隊慰問のため來連した

密航少年に雜用させて日給
大阪棧橋から忍込む

純な少年の心にしのび込んだ滿洲熱は少年に密航と云ふ恐ろしい度胸まで植ゑつけ十日入港ばいかる丸が大連に向つて航行中九日午前十時頃ヒヨロ／＼になつた十五六の少年が吉田事務長のところへ轉がり込んだ、事情を聞くと大阪の少年有止重友（一七）で五日午前一時頃一食分のパンを持つたまゝ大阪築港に碇泊中のばいかる丸左側ボートにしのび込んだものだが四日間の呑まず食はずですつかりへこたれたもので大連入港と共に水上署員に渡されたが案外神妙に記者の問ひに答へる

密航しようとしたのが惡かつたです兩親も居ませんし姉が四人藝者をしてゐるが何處に居るか知りません、兄が戶畑に働いてゐる丈で全然一人ものです、岸和田で防水具屋に居りましたがどうしても滿洲へ行つて働きたくてやつて來ました、船の人にはお世話になりました

船側では同人の希望を容れ船中の雜用をさせたが日給として一圓三十錢與へたと（寫眞は有止少年）

滿倶軍の遊擊手
杉谷彥三郞選手着く

橫濱高商遊擊手として全國高專大會に鳴らした杉谷彥三郞君は今度滿電に入社今シーズンより滿倶遊擊手として華々しく活躍することになり來連したが見るからにすばしこさうな體格の持主である

昨年はオール大阪の三番を打ちました、滿洲には二三度來たことがありますし將來滿洲で思ふ存分働きたいと思つてゐたところ幸ひ滿電に入社出來ましたので勇躍してやつて來ました、期待されるやうな柄でもありませんが兎に角一生懸命頑張ります（寫眞杉谷選手）

愛國音樂會計畫
園山民平氏の土產話

大連音樂學校長園山民平氏は約三週間文部省の國定唱歌教科書詮衡編纂方面の調査を終へて歸連したが船中語る

文部省の國定教科書編纂狀況を見に行つたんだが私達の想像以上に進捗してゐて小學校の分は大體出來上つてゐたが歌詞曲歌共に偶然にもこちらの編纂方針と一致してゐたので非常に嬉しかつた、子供が喜ぶやうに唱歌の教科書にも挿圖を入れることになつてゐたが、滿洲でも將來さうしなければならぬと考へてゐる、また歌詞に滿洲事變を織り込むところまではいつてないが來年あたりからぼつ／＼入れられるのではないかと思はれる音樂學校の支那語の教科書を見せて貰つたが本當の支那語の發音の出來る人が尠い、次にこれは大連音樂學校が中心となり知名士の後援を得て計畫を進めてゐたのだが時局柄內地から知名の音樂家を呼び寄せて滿洲各地で軍歌や愛國的音樂を主とした愛國音樂會を催したいと考へてゐたので、上京を機に各方面に勸誘したが非常な贊成を得た殊に四家文子孃、德山璉氏、東京音樂學校の長阪教授等は大乘氣であるから遲くも六月には先づ大連で開催出來ると喜んでゐる

失業船員賣込み
海員協會が滿洲國へ

海員失業時代に直面して海員協會と海員組合は共にこれが善後策を講じつゝあるが海員協會より庶務部長兼交涉部長鈴木倉吉氏は松花江における內河航水運に內地で悲慘な失業苦をなめてゐる高等船員を捌くべくこれが交涉の任を帶びて來連した、大汽古船問題、失業高級船員對策問題、春丸事件、日支船員乘替問題、幸生丸問題等につき船中語る

高等船員一萬五千人中二千人の失業者があるといふのだから問題ですよ、それに郵商兩社の豫備迄加算すると大變なパーセンテージになる、そこで滿洲國に目をつけたもので松花江の水運方面に捌きたいと思つてゐる、一方これが對策としては商船學校を島根、岡山、佐賀の三つ減らして今年からは募集人員を半減した、次に春丸では大連の人達にお世話になつて御禮申します、大汽その他の日支船員乘替に關しては六日神戶の海員組合會館で大會があり、濱田組合長が決議文をもつて九日上京、遞信、拓務兩省をはじめ滿鐵支社と協議をした筈だ、尙大汽の古船輸入問題もどうやら片づいた、が拓務、遞信兩省から色々仲に入つてくれと賴まれて忙がしかつた、今一番內地で問題になつてゐるのは幸生丸の問題で、こちらで簡單に認可を與へてしまつた樣だが沖取會社がこちらに置籍した原因とそれに附隨した噂が相當やかましい議論をかもしてゐる樣だつた

滿博關東廳特設館の協議

關東廳では來る十二日午前十時より會議室に於て滿洲大博覽會關東廳特設館建設に關し

一、特設館の建築樣式、構造及出陳品の配置に關する件

二、館の建築、裝飾及出陳品陳列工事の請負竝監督に關する件

三、出陳品に關する件

四、豫算に關する件

を協議すると

傳燈式に參拜

市內西本願寺の信徒約百八十名は來る十一日より五日間京都西本願寺で開かれる傳燈式に參拜のため伊藤西本願寺布教師外二名の布教師と共に十日出帆のうすりい丸で內地へ向つた

滿鐵劍道昇段者

滿鐵運動會劍道部では三月二十六日奉天において、四月二日大連においてそれ／＼昇段試驗施行の結果受驗三十一名中左記二十六名の合格昇段者を見た

初段 小島兼成、內海武雄、松元正巳、稻森山之亟、郡谷武（以上大連）岩佐達、鶴久森吉滿、齋藤雅文（以上奉天）帆足（?）、松本二郎、小倉忠、岡俊郎、釜床一義、山田正巳（以上撫順）小石澤典夫、金昌德（以上安東）

二段 溝口房太郎（大連）瀨之口長春（瓦房店）宮崎宗一、佐藤繁（以上奉天）久我健二（安東）阿部義治、柳田純秀（鞍山）

四段 佐々秀雄（鞍山）

また推薦により左の如く昇段した

初段 辻關一、森永庫太（大連）大橋一二三（瓦房店）澁谷直二、金光新藏（以上大石橋）

二段 宮原景文（大連）水書智光（瓦房店）瀧副常太郎、佐々木清永（遼陽）清水義晉（鐵嶺）

三段 船山榮七、高野鐐次、山田隆穗、小島年行、清田正憲、伊田政吉（以上大連）三原時雄（開原）大江正（營口）工藤來（新京）

四段 渡邊篤三郎、光富健二（以上大連）猪崎勇（大石橋）安武長喜、金澤滿太郎（撫順）今村榮治、橋本豐化（以上奉天）龜谷保（新京）

五段 鳥海岩藏（大連）增田六郞（鞍山）西正之（遼陽）

海賊團からの回答書來る
釋放の交涉に應ずる

【營口電話】去る廿九日海賊に拉致された南昌號乘組英人四名中海賊の密書を持つて歸還した機關士ピアース氏を除く他の三名の釋放に關しては目下引續き海賊と交涉中であるがピアース氏の歸還後英國當局より海賊側に派遣した使者は九日海賊の回答書を携へて歸營した、右に依れば海賊は釋放條件の交涉に應ずる用意がある旨述べてゐる、又今尙監禁中の英人三名より傳言があり「御送附の衣服及び食糧はまさに受取つた、我々は幸ひ元氣であるが、一刻も早く自由の身となれるやう至急御配慮乞ふ」と訴へてゐる

外國船で嚙まる

十日午前九時三十分頃空田伊勢松氏が二十七番バースに繫留中のデンマーク船アストリヤ號の船長室をノックせずにドアーを開けた刹那船長愛犬のセパードが矢庭に同氏に飛びかゝり右腕深く嚙みついた、空田氏は直に大連醫院で手當を受けた、同船長は五十圓の慰藉料を出して平あやまりにあやまつたが空田氏は同犬が狂犬であるか否かを確めた上にすると突き返した

森俊成子の長男取調べらる

【東京十日發】中野區高根町一貴族院議員東京市會議長子爵森俊成氏長男俊盛（二〇）は去る二十九日檢擧され中野署に留置極秘裡に取調べてゐるが俊盛は學習院より帝大經濟學部に進み本年卒業したものであるがシンパ關係によるものと見られる

語學校新學期

大連語學校では十日午後七時より新學年の授業を開始するが新入生五百名に達し全科十四學級八百名の多數を收容したが其內支那語科大半を占め四百三十八名で露、佛語講習科は未だ十五名の定員に達せず暫く開講を延期してゐるなほ支那語研究科は同校卒業程度により高等の支那語及び文學を教授する外更に土語及民情の新講座を加へ又英語研究科も英文時論、高等英作文等の講座を設けそれ／＼專門の講師に教授を託して大に內容充實した

乳幼兒愛護週間
五月二日から一週間

大連民政署、滿鐵地方部、市役所社會課、滿洲社會事業協會、大連婦人團體聯合會では乳幼兒愛護に關する知識の普及並に乳幼兒保護施設の擴充發達を圖るため來る五月二日より九日まで第三回の全滿乳幼兒愛護週間を實施すべくこれが打合のため十日午後二時より民政署に於て協議會を開き

一、あかんぼ審査會二、優良兒表彰式三、母の會四、花の日五、ラヂオ放送

等に關し種々討議すると

土屋法院長上京

關東廳高等法院長土屋信民氏は二日より五日間司法省に於て開催される全國司法官會議に下田檢察官長と共に關東廳を代表して出席することになつたので病中を押して十日出帆のうすりい丸にて夫人同伴上京の途についた

北海道の大降雪
牧畜多數斃死

【札幌九日發】北海道根室釧路原野地方は三月來三回に亘り稀有の大降雪に襲はれ積雪二メートルに達した地方あり放牧の馬四萬頭の中二萬八千餘は食糧と水を絕たれ遂に瀕死中、太田兩牧場丈で三百頭に近い斃死馬を出した道廳では救護班として八日山本技師以下數名を現地に急派した

交通訓練デー　大々的に擧行

花見時から滿洲博覽會期中に亘る春から夏への雜沓と交通事故とを見越した大連警察保安係では四月の月例交通訓練デーを特に大がゝりなものとし來る十三日全市一齊に擧行することゝなつたが、ポスター三百枚宣傳ビラ二種約一萬二千枚を作り何れも漫畫と漫文を入れた色刷りとし市民の交通に對する注意を喚起するが宣傳ビラ撒きは失業救濟の意味で全部社會館のルンペンを傭ふこととなり、當日は約三十名のルンペンがビラ撒きに出動する筈である

傷病兵旅順へ

大石橋衛戍病院に收容治療を受けてゐた熱河討伐の名譽の傷病兵五名は柴田看護兵外一名に指揮され十日午前七時着列車で着連、同七時四十五分發列車で旅順に向つた

明大校友會

大連支部では十一日正午より敷島町青年會食堂に於いて四月月例會を開催するが同時に總會を開き支部長推薦の件につき協議を行ふ由、出席者は滿洲婦人新聞社の保科氏（電話三六五二番）に申込まれ度いと

和歌商勝つ

【大阪十日發】選拔野球和歌山商業對神戶一中戰は午前十時四分和歌山商業の先攻で開始結局五對零で和歌山商業勝つ、閉戰零時一分

天氣豫報

十一日　北西の風晴一時曇

各地溫度（十日午前十一時）

地名	溫度	地名	溫度
大連	八	奉天	五
旅順	七	新京	二
營口	七	新義州	一三

けふの小洋相場（十一時半）　金百圓は一四二圓六〇錢

家庭

一見低能に見ゐる兒も天分を摑めば大成
保護者達は常によく靜視して性能に從ひ善處なさい

學業成績の良否は兒童各自の性格によつて違ひ、又色々な原因もあるため一般的に批評を下されないのです、或る兒童は幼少時代から要求慾甚だしく見る

ましたが、その理由を子供に尋ねたところ寄宿生活で、しかも特殊な學校らしく、朝六時起床して畑いぢりをし、散々體を使ひ、疲れた頃から學習に取りかゝるのだから自分は勉強する氣力はない、それに自分の

上達しその天才的閃きを僅か一年經つか經たぬ中にめつきり發揮し、現在では有望な音樂家として世に認められてゐると云ふのです、しかもその一年間その息子さんは夜は夜中の二時頃まで、すべての事を打ち忘れてピ

低能兒扱

にすることこそ悲觀し…と思ひます、一見低能のやうに見える兒童も大人の氣つかない天才的のひらめきを或る物に持ち合せてゐる場合がよくあるのです、然し大人がこれを見出してやらないためにその才を伸ばす事ができず埋れ木として一生涯を悲慘に終らせてしまふ事があるのです

買つて貰へないから自分は駄目だとあきらめてゐたといふのです、そこでお父さんがありつたけの金を集めてやつとピアノを買ひ求めたところ見る〳〵間に

興へられたからです、低能と思はれた兒童も斯うして幸ひにその才能を發揮する機會を誰かに摑り出して貰へば大成するの

これには

やはり家庭學校が協力してその天分を早期に見出してやるべきです、殊に家庭にあつては各兒に潛在してゐる或る物を見出し、その兒童の性格に從つて嫌なものを無理に押しつけて一層學習に對して嫌味を興へることがない樣、學業一般が不良であればあるほど何の學課に最も興味をもつてゐるかをよく見つめてです

そしらず、あせらず、その特徴を伸ばしてやる樣にしたら、進んで自分から好きなものには力を入れて勉強するやうになりその兒童の學習態度も變つて來ます、他家の兒童に比してできないから悲觀し低能兒扱ひにする事は差控へて今暫く兒童を見つめてその性能に從つてよき方法をとられる事が大切な事でないかと信じます（湯下大連霞小學校長談）

不當の賃銀を強要の不良車夫や馭者の類
出會つた時は番號を控へる事　殊に婦人は勇敢に

春　外出が多くなるにつれて一馬車や人力車の利用も自然增加しますが、この機會につけ入つて不良の馬車夫や人力車夫は客次第で飛んでもない賃銀を強要します、特に婦人の場合は第三者の手前もあるので仕方なしに支拂つて行く結果、ます〳〵增長して婦人からはぼれるものだと彼等は相場を定めてかゝるわけです、で、よくその場はそのまゝに高いながらも賃銀を支拂ひ、くやしさのあまり警察へ電話で苦情を申込む婦人がありますが、こちらではその都度調査して判明すれば處罰してゐますが中には車の番號を覺えてゐない向きがありますのでどうにもならない場合がありますから不良に出會つた場合は必ず車の番號と車夫の番號（一致してゐる筈）を書き取つておいて下されば非常に便利ですぐに調べがつくわけです

男子の方ですと不當の金錢を強要されると氣轉を利かして巡警にその者の番號を認めたりしますのですつかり脅かされて正當の賃だけとつて這々の態で逃げて行くやうな有樣です、御婦人も別に他人の手前など考へず手帳にでもこんな場合記すやうにされたら、これまでのやうに不當の金をぼられる事もなくなりませう――（大連警察署保安係の話）

月給生活者の樂しみに
養蜂は如何？

▼…木の芽がふいて、若草が萌えて外界がポカ〳〵と春めいて來ると、窮屈な巣箱の中に眠つたやうに靜かな營みをつゞけてゐた蜜蜂も追々小さい入口から這ひ出して、あのさわやかな羽音をひゞかせます、十數年間春日町の日本山の傍らに養蜂をやつてゐる玉置硝子工場主の玉置竹二郎氏は未だこどもたかぶつたまゝの蜜蜂の箱を見廻りながら養蜂を語るのです

▼…もういよ〳〵この選ものけてやられなければなりません、久しぶりに巣箱を明けて蜂群の殖え方を調べるのが第一の樂しみです、冬のうちに巣脾（卵をうみつけたり蜜を貯へたりする枠）が充實してゐたら又新らしく巣脾を入れてやるのです、お掃除は働蜂が實に綺麗にしますから人間が手を下す必要はありません、これから花の季節になりますが花の多い働蜂が蜜集めに忙がしい四、五、六月が女王の産卵率も一番高い時ですから養蜂家はよほど注意を要します、箱を增すのならこの時期ですが、別な巣箱を用意して分蜂させれば一春に一箱から三箱位に增すのは容易です、蜜をとるのもこれからです

▼…蜜は花によつて色も香りもちがひますがアカシヤの花の頃のが一番よいやうです、私は大抵六月上旬から六月中旬までを採蜜期にしてゐますがこれですと眞白な風味のいゝ蜜がとれます、サラリーマンの方など一箱か二箱養つて日曜毎にお世話なさるのも一興でせうが、それならば寧ろ箱を增さず專ら採蜜におかゝりになつたら春中一箱當り七、八貫位の蜜をお採りになるのは容易でせう

家庭顧問

齒ぎしりする廿二歳の處女

【問】二十二歳の處女で體は至つて丈夫でございますのに夜やすみますと齒をキリ〳〵するさうでございます、自分では一つも覺えませんのにほさんざ毎晩のやうに致しますさうで恥かしくてなりません、何か病氣のせゐでございませうかどうかしてなほす方法はないものでございませうか（惱めるK子）

内科で診て貰つて原因を除くこと

【答】中樞的な腦の障碍で何等かの原因で神經が刺戟され咀嚼筋の痙攣を起すのかも知れません内科でよく診て貰つて原因を除く事が肝腎です、でなければ或は口腔内に原因があるかもしれませんから齒の方も診て貰つたがよいでせう、應急の處置としてはゴムをはめて齒ぎしりを防ぐのですがこれも專門醫で齒の形に合ふやうに拵へてお貰ひになつたがよいでせう（日下卓四郎）

瞼に赤いつぶトラでないか

【問】今年の春某校に受驗しましたが身體檢査ではねられました、上の瞼をひつくり返すと赤いつぶつぶが所々に出來てゐますがトラホームでせうか、併せて自宅療法を御教へ下さい（市内心配生）

慢性のトラホーム自宅治療は困難

【答】多分トラホームでせう

職業戰線への第一歩（五）

條件附で漸く開いた四つの紅い唇
望むは健康で愉快に働くこと

三井物產大連支店
善甫　マサ
中道　豐子
内田　トキ
西口　トミ
（大連女子商業卒）

「年齡を訊いちあいや、それから誰が何を稽古つたなんて絕對に書かないこと」と難しい條件つきでやつとこの四人の孃より固い紅唇を開かせる迄には記者も一苦勞でした

○……○

「誰か怖いたちさんでもあるの？」

「怖い小父さんなんかゐないけれど若い社員の人達にあとで彌次られるんですもの」

「ちや若い社員の方嫌ひ？」

「嫌ひぢやないわ……だつて年とつた小父さん達よりはるかに朗らかで面白いんですもの、事務をとり乍ら思はずふき出してしまふやうな事が度々ですわ」

「支店長は少うし煙たいでせう？」

「支店長さんなんて問題ぢやありませんわ、およそあまり縁がとほいんですもの、それよか主任の方がれ、ごきげんのいゝ時はニコ〳〵と實に福々しい方ですけれど眉間に皺のよつた時は相當用心してかゝらないと……」

○……○

「仕事は辛いと思ひませんか？」

「馴れるまでは一寸骨でしたけれど心配したほどの事はありません、四人とも事務の方ですからソロバンと帳簿と傳票位のものではじめなのぞけば大して忙がしいこともありません、勤務時間は八時から四時まで、日曜、祭日には休めますし、お晝休みもありますし、ソロバンやタイプライターやいろんな學科でいぢめられた學生時代より却つて樂な位ですわ、それに此店は女子商業の勢力範圍で三十人近い婦人社員の大半が女子商業の出身ですから後進の私どもは何かと大變心强うございます、

お晝休みにはかうして一緒に裏庭で日向ぼつこをしたり、あたゝかい日には坪頭まで遠足したりしていつも學校のことや友だちの噂をしてまるで同

ウテナクリーム　コールドー花印

八重ちやん好み
――雪の越後のちゞまぬ明石――
十日町明石　五百反　贈呈

嬉しい春風！
ですけれど
春風には
ほこりがつきものです。

春風に
お肌の御用心！
ウテナ花印クリームの
美しい淸掃を
忘れてはなりません。

お肌の美しさを護り
若々しい魅力を養ふために
ウテナ花印でお拭きなさい。
特に夜おやすみ前の
愛用は、最も大切です。

懸賞課題

一、○○○○○　ウテナ雪印クリーム
二、○○○○○　ウテナ水白粉
三、○○○○○　十日町明石

▼ウテナクリーム、ウテナ白粉、ウテナほゝ紅等ウテナ化粧品の一個函を開いて、その裏面に、例へば色白くなるウテナ雪印クリームと、色も香ひも一等のウテナ水白粉、夏は涼しい十日町明石といふやうに、○○○のところへ、あなたの思ふ通りの文字を入れて下さい。▼字數は何字でも構ひません。▼他の用紙でも差支へありません▼解答には住所、氏名を明記し開封で、東京本郷區本郷二丁目ウテナ本舖懸賞部あてにお送下さい。全國著名な化粧品店薬店でも受付けます。▼締切は昭和八年七月一日限り。▼當選の結果は昭和八年八月中東京大阪朝日新聞、東京日々新聞、大阪毎日新聞の各新聞紙上で發表します。

懸賞景品

一等　越後本場十日町明石　五百名
二等　ウテナコナパクト　水谷八重子著書　浴衣地　壹千名（一點宛）
三等　流行小曲集　壹萬名

十日町民謠
サツテモ節

越後名物
かず〳〵あれど
明石ちゞみに
雪の肌
着たら放せぬ
味のよさ――
テモサツテモ
ソジヤナイカ
テモ
ソジヤナイカ

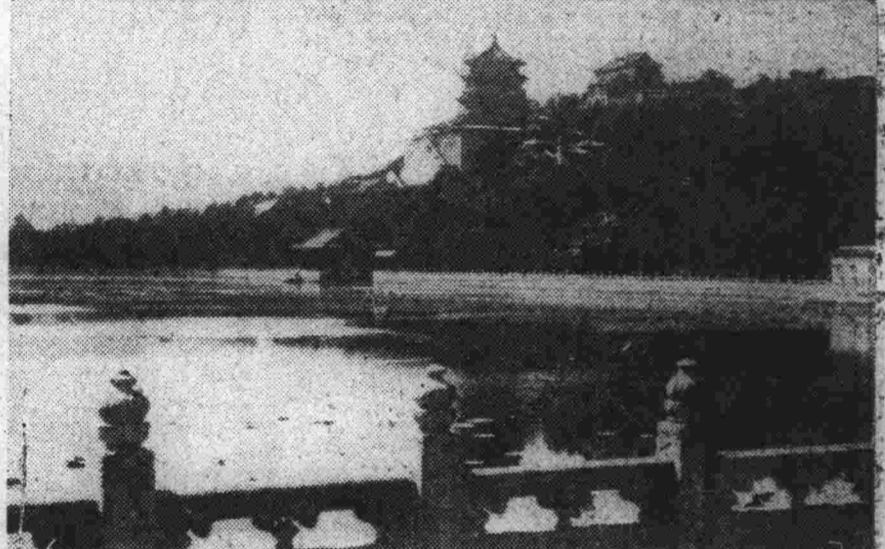
十日町明石を着た水谷八重子孃とそのお弟子さん。（下八重子、公子、由紀子）

東京本郷・久保政吉商店

滿洲日報
(明治卅八年十二月十五日 第三種郵便物認可)

世界經濟會議代表に 藏相の出馬懇請

健康上不可能なら内相派遣 意氣込む内田外相

【東京十日發】ロンドンで開催される世界經濟會議及び之に先立つてワシントンで行はれる豫備商議が重大なる意義を有するに至り殊に米政府が我國に對し聲明せる意向に依るも、今回の代表は單なる經濟會議の討議者たるに非ずして日米親交使節として政治的重大使命を有するので適當なる人物の派遣方を米政府が切望して居る事實もあり、且又我が國の聯盟脱退に伴ひ現在我國の國際的地位は特殊的關係にあるに鑑みても此際一流人物を送る必要ありとし内田外相は我國の地理的關係から遲くとも五月末迄には代表をワシントンに派遣し、ルーズヴエルト大統領と豫備商議をなさしめ、右の使命終れば同地からロンドンの經濟會議に臨ましめる事とする要あるに依りこの際取敢ず大藏大臣高橋是清氏の出馬を懇請し同氏の健康が之を許さざれば山本内相の蹶起を促し、何れにしても從來の型を破り是非とも閣僚中から代表を派遣せんと非常な意氣込である【寫眞は高橋藏相と山本内相】

長城線各關門に亘り 支那軍逆襲激戰

我軍前面の根據地攻撃

【奉天電話】長城線以南には支那軍が續々大軍を集結しつゝあり山海關石門寨の一撃以來他の各關門でも連日激戰が行はれてゐる、即ち喜峰口方面においては二、三日前より前面の敵の逆襲を撃破のため攻撃を開始し孤兒嶺の敵陣地を殲滅した更にわが軍は敵襲來の機先を制し九日までに受谷店北方高地から劉家鎭を經て劉存峪、大平寨の線に進出した、古北口方面では八日朝來支那側が續々兵力を増加しつゝある、然も棧東方司馬臺口に八日午前十一時頃多數の支那軍が襲撃し來つたのでわが守備兵はこれと交戰の末直に撃退した、敵は多數の損害を受けて退却し戰場には死體多數を遺棄して行つたのでその死體を調査の結果新たに増援された第八十三師の兵なることが判明した、これがため古北口部隊は南天門附近の敵に對し攻撃を加へつゝありなほ各關門の前面に在る敵の根據地を破壞すべく二、三日前より一齊に攻撃を開始したが大平寨の敵は八日午後より退却を開始し受谷店南方撒家橋の敵もまた八日より退却を開始しつゝある

北戴河右岸に 堅固な陣地

支那軍二萬が集結

【山海關十日發】親滿義勇軍の總攻撃に遭ひ海陽鎭は再び占據されたとの報は早くも北戴河、撫寧以東灤河一帶の支那軍に傳はり最も接近せる北戴河の線は異常な緊張の色を呈してゐるが同地にある何柱國の第百九師、姚東藩の第百十五師及び敗殘兵を合して約二萬の支那軍は北戴河右岸に堅固な防衛陣地を構築してゐる

蘇炳文、李杜ら 歐洲經由で歸國

二月一日ボクラ出發

【ハルビン特電十日發】ボクラニチナヤのソウエート領事は左の通り公式聲明をなした

李杜、蘇炳文、王德林は二月一日發ヨーロッパ經由支那に歸國した、またその他の將校、兵卒はトルキスタン經由新疆、東トルキスタンを經て歸國すべく出發した、劉萬魁もその中にゐる

反滿義勇軍 湯軍を改編か

【奉天電話】反滿義勇軍は熱河敗戰以來支那各方面から排撃を受け北平、天津における支那側機關紙も義勇軍を攻撃し一般の不評を買つてゐるので義勇軍は軍資金缺乏し苦境に陷つてゐると

【奉天電話】湯玉麟はさきに熱河戰敗の責任者として中央より査辦されることになつてゐたが今回右査辦命令が撤回されたので何應欽は湯の機嫌をとるべく湯の部下軍隊を正規軍に改編し湯玉麟を軍長に補せんとして目下中央に申請中である

宋哲元が 辭表提出

孫殿英と内訌

【奉天電話】孫殿英軍が張家口に入城後同地在住民は孫を歡迎し市中いたるところに孫の歡迎傳單が貼付されつゝあるため宋哲元はこれに憤慨し辭表を提出したる由であるが宋が辭表を提出した理由としては察哈爾省主席を孫に奪はれる恐れがあるためで内訌を生じた

結果であると

何の策謀空し

【奉天電話】何應欽は熱河問題を國際化せしめんと目下列國公使に泣きついてゐるが廣東問題で蔣介石の北上も困難であり且つ北支における雜色軍並に東北軍の反蔣旺盛となりつゝあるをもつて列國側においても何等色よい返事を與へてゐないと

排日ギャング

【奉天電話】當地某機關に達した情報によると武漢地方における排日は益々惡化し支那當局を黑幕とする排日ギャング橫行して日貨取

萬壽山頤和園と歷史的古物南遷

北平特派員 風間阜

北平故宮内の故物は二回目の運搬も終り、目下第三回目の壇裝をなしてをり、近くこれも南京へ持ち去られる、清朝三百年の榮華を耀かした紫禁殿内裏は今や蛻の殼と化したし、狐狸住むルインと化すも幾年ならずに到來しやうし咸陽宮のやうに歷史にのみ傳へられるやうになる日は世紀末において豫想出來ないことも無い。紫禁殿裏の古物のみにあきたらずして南京當局者は今やサンマー・パレーシとして有名な萬壽山頤和園の寶物をも南に遷さんとしてゐる。

★

北平市政府は今回行政院からの遷移命令に接した、それによれば頤和園内の古物は一旦故宮博物院に移し、故宮博物院、地方團體、頤和園管理事務所の三者協議會の上壇裝して南京へ送らなければならない、次々に北平の文化的寶物が減つて行くのは嘆くべきことである。

★

萬壽山は舊名を金山又は甕山と呼んだ、萬壽山の名は、乾隆十六年、皇太后六十歲の萬壽節に當り、そこへ大報恩延壽寺を建立した、それから萬壽と改め、改築を加へ園名を清漪と稱し又山下の湖を浚つて玉泉の清冽なる水を導き昆明湖と命じ當時の蘆茂る沼澤を化して明光秀麗なる離宮とした。

★

それが英佛聯合軍の侵入に際し破壞にあつたので、西太后は日本に備へるための海軍擴張費の中から三千萬元を流用して新に燦爛たる殿園を設け、一里にも亘る蜿蜒白堊の走るやうなマーブルの欄干を備へ、その他のあらゆる設備をしたので金殿更に花を添ふるの美觀を呈した。光緒のはじめ西太后は清漪園を頤和園と改め夏秋の頃は大部分そこへ住まはれ一時は皇太后の政治の中心であり、多くのローマンスと罪惡を潛めた、精力絕倫な西太后と無い宮のものがあつたりした太監頭李蓮英とのエロ交渉は有名であり、溫和貞淑な東太后と奔放縱橫な西太后との關係は一の宮史を構成したし、更に興味深い清朝第九代の光緒帝と西太后との葛藤であつた。光緒帝は西太后の甥に當るが、太后の保守的なのとは全く反對で、基督教に歸依しその思想は西洋文明にはせ、政治の改革を欲し、その爲には西太后に對するクーデターを必要とし、袁世凱に頤和園の包圍を命じた、邪智の化身袁は事前、光緒帝の旨を受け、服從を裝ひながら西太后と款を通じ軍權態度を許り帝は終に幽囚の身となり後讓を下されて悲劇の幕を閉ぢた。溥儀執政は光緒帝の兄弟の子であり、西太后の甥孫に當る。

★

頤和園には數々の西太后の遺愛の品や、商周の銅器、清朝文化の古物、書畫が藏されてゐる。これも今回南に遷される、その散佚は東洋文化の悲しむべきことである。

★

頤和園は西直門外十五支里の西北に位置し北平から自動車で一時間の行程で北平への遊客は一度は遊ぶところである。山頂の佛香閣に立てば濛々たる昆明の湖波雲に映じ、燕都は模糊として煙霞の間にあり、遠近の村落夢の如く點在する。その佛光閣は無量佛光の御利益によつて萬壽に弛みながらんことを祈つた新年殿であるが、清朝のリアリテーは疾くに覆滅し今この所藏の寶物さへ南蠻の手に渡るに至つては清朝の諸皇帝は地下に瞑するを得るかどうか、頤和園は民國以來一般に開放され、文人墨客は俯仰低徊して古今をしのび、青年子女は花の晨、月の夕戀をさゝやくところとなつた【寫眞は滿壽山佛光閣(左)と萬佛樓】

内閣延命運動

政界の一部で畫策

【東京九日發】政界一部に四月末或は五月上旬に高橋藏相の辭任を契機として政變は必至のものとされてゐるが、之と反對に齋藤内閣の延命策も種々の形で行はれてゐることは注目すべき事象である、即ち首相側近者を始め民政黨首腦部並びに官僚系の貴族院議員等は頻と齋藤内閣の延命を策動し、又宮中重臣方面にも内外の時局重大の際非常時未解消の今日政變を來すが如き事なきやう希望する向あるとの事である過般首相と倉富樞府議長との會見の際も倉富議長は此際萬難を排し時局匡救に努力すべきである旨を進言したとも傳へられてゐる、從つて小山法相の辭表提出の際も全く首相の一存で優詔を奏請したもので、首相がこの擧に出たのは毅然たる決意を以て爲されたものといはれてゐる而して現内閣居据はりの理由としては齋藤内閣は五・一五事件の直後日本の政治がファッショ獨裁政治に陷る危險が多分にあつたので、之を除去することを一つの使命としたものである、即ち

議會政治 を尊重する意味において政民兩黨より入閣せしめ凡ゆる社會不安を取除くことに努め、臨時議會を二回も開き窮迫せる農村問題を處理し通常議會においては二十三億圓の非常時豫算案を成立せしめ、更に滿洲國獨立擁護のため國際聯盟脫退を決行したのであるが、聯盟脫退後の國際關係は極めてデリケートであつて寧ろ非常時はこれからといふべきであり、又今齋藤内閣を瓦解せしめるが如き事あれば憲政の常道に復歸する途には未だ政黨の信用は恢復せず、從つて

後繼内閣 の目當もつかずに内閣を投出すことは齋藤首相として爲すべき事でない、寧ろ此際齋藤内閣を存續せしめその間に政黨の信用恢復を圖り憲政常道復歸の確信を得た後で、齋藤内閣を解消せしむることが憲政常道復歸への近道である、若し急速に齋藤内閣を瓦解せしむれば次ぎには如何なる内閣が出現するやも測られない、却つて政黨をして

再び立つ 能はざらしむるやうな惡結果を招來する恐れなしとしない といふのであつて、この居据はり理由には各方面に共鳴するものあるとのことであるから政界の一角に動きつゝある延命運動の今後に關しては相當注目すべきであらう

援の要衝の拉致、監禁暗殺される一もの頻出し支那財界は大恐慌を來してゐる

園公訪問の 近衛公語る

【興津十日發】近衛文麿公は十日午前九時十分坐漁莊に園公を訪問し政局に就き二時間半懇談午前十一時四十分辭去午後一時四十分靜岡發歸京したが左の如く語る

單に議會の經過に就き報告したのみで話が長くなつたのは老公の愛孫春子さんの結婚話しのためだ次ぎの政權等に就いては何等老公は考へてゐられないが、公の意向は未だ非常時なので急激な政變を避け今暫く現狀の儘で進め度い

縣を行政單位とし 近く新縣制を制定

地方行政確立に邁進

【新京電話】滿洲國民政部では建國當初に樹立された中央集權の確立に專念するとゝもに着々として地方行政機關の

整備 に全力を注ぎ縣參事官を配備して事務改善に努力を續け地方自治を目標に躍進し縣政改善にみるべきものがあるが熱河討伐の完了とゝもに滿洲國の全版圖は名實ともに滿洲國の實權支配下におかれるにいたつたのでこれを契機として根本的に地方行政機關を改革し新縣制を制定し縣を行政單位として中央政府の統轄下に一糸亂れざる地方行政を確立、滿洲國三千萬民衆をして王道政治の恩惠に浴せしめ舊軍閥時代の地方分權の

弊風 を一掃し地方自治を目標に一大躍進を畫することになつた、目下法制局で審議中の新縣制並に縣官制改正の主要點は日本の府縣制に準據し縣を法人組織として行政單位となし省公署を第一次監督機關として中央政府の完全なる統轄下におき縣公署をして威信を保持せしめ從來地方支辦であつた縣公署の費用並に民選であつた財務、教育、警務局制を根本的に改正、縣公署に總務、財務、警務、教育の四科を置き各科に股長制を布き股長以上を官吏として民政部において

任命 縣長以下の現俸給を增額して地方官吏の待遇を改善大同二年度豫算に五百萬圓を計上することになつた、また縣財政の公正を期するため地方稅の徵收は財務科で行つた上財務科理財股の現金庫に收納、縣豫算に從ひ縣長の許可を得て支拂を行ふものとし舊軍閥以來の弊風たる財務官吏の官金着服を絕對に防止根絕を期することになつた、なほ新縣制中に規定されてゐる縣議會は地方治安未だ確定せず民度も未だ自治制施行には時期尙早等のことで

公布 とともに敎令をもつて停止され數ケ年間を準備期間として地方民の政治訓練を行ひ自治制の實行に基礎確立を期してゐる

政友會政策大綱

當面の問題對策決定

【東京十日發】政權獲得を待望する政友會では鈴木總裁年來の主張たる政策第一主義に則り政務調査會の陣容を整へたが、十日午前黨幹部及び政調役員協議會を開催し同日午後政務調査會第一回總會を本部で開催、政策樹立の根本方針調査項目等闡明し殊に聯盟脫退、金輸出再禁止後の政策の樹立に邁進することになつた、而して調査は從來の政策再檢討も勿論であるが目下の國際政治經濟の客觀的情勢に鑑み國民經濟樹立及び擴大强化を第一として當面の問題對策は次の如くである

外交方針 帝國外交の根本方針は既に確立して居り曩に渙發された大詔に明らかな次第であるから聖旨を體し我正義の宣揚に適切有効な方策を研究する

日滿連絡統制問題 滿洲國の發達及び資源利用、購買力の養成に就いては日滿單一ブロックの確立を眼目とし内地産業との兩立を期し關稅其他に付愼重調査研究をなす

産業政策 再禁止後の内外事情の變化に對應し曩に發表の五年計畫等を再檢討する特に通貨政策は財政々策との關係上眞に圓滿なる通貨流通を眼目とする日銀のマーケット・オペレーションの如きも研究の餘地がある

財政々策 財政の前途の見透しをつけ財政計畫を確立するのが眼目であるが俄かに赤字を減少させるは事實上不可能だから財政政策を確立して財政と國防の調和を期するを先にする この見地から行政整理についても愼重研究、增稅問題も考慮されてゐる

市町村會總改選

内務省徹底的に廓清

【東京十日發】本年は全國市町村會の總改選期に當り本年中に市會は五十六市、町村會は九千五百八十三町村の總選擧が行はれるが、内務省は從來地方選擧において選擧違反取締が勵行されず、選擧腐敗の根原がこゝに釀成されてゐる傾きのあるに鑑み、今回の總改選を機として徹底的廓清の要ありとし近く開かれる地方長官會議及び警察部長會議で内相より取締には黨弊に煩はされず容赦なく摘發し、法規の活用により地方選擧界の陋習打破に萬全の努力を盡すべきことの嚴重な訓示を與へ、なほ選擧が主として四、五兩月に行はれるので近く警保局、地方局等の事務官を數班に分ち現地に特派し選擧執行狀況を嚴重監視せしむることゝなつた

日蘭仲裁々判 條約の骨子

齋藤駐和公使の報告

【東京九日發】帝國政府は聯盟脫退後の國際關係調整につき主要列國との間に單獨個別的に親善平和保障の方法を講ずる方針を執るに決してゐるが、その第一着手として過般來齋藤和蘭公使赴任以來、同國外相フォン・ブロックランド氏と折衝をなしつゝあつたが、八日同公使より外務省に達した報告によれば、條約草案の作成を見るに至つたが、右日蘭仲裁々判條約草案骨子左の如し

一、日蘭航海條約並びに一九二二年の太平洋方面におけるオランダの島嶼の特殊權利を尊重する帝國政府の一方的聲明を補足して日蘭紛爭解決に關する根本方針を約定する事

一、法律問題又は條約解釋問題につき兩國間に紛爭發生し外交手段で受理出來ぬ時は常設國際仲裁々判所の裁判に附する事

一、右紛議において兩國の緊切なる利益獨立若しくは名譽に關し又は第三國の利益に關係ある場合は兩締約國は約定及び特定の規定により之を解決する事

思想犯罪防止の 新機關設置意見

文部、内務、司法共同の下に

【東京十日發】我國の左右兩翼思想犯罪の增加は憂ふべき狀態にあり、議會においても思想對策決議案が可決されてゐるので、政府においてもその趣旨に副ふべく過般來各省次官會議で善後策を協議してゐるが、その一策として内務、文部、司法三省協同の下に思想犯罪防止の機關を設置せんとする議が起つてゐる、即ち最近の思想犯中、就中共産黨關係中には教育の不滿缺陷から一時的好奇に依るものが多く此等は指導方法よければ悔悟して正道に立歸る者が多いのであるが、保護教養を委託する適當な機關が無かつたゝめ司法當局においてもその處置に窮してゐた故に前記の如き防止機關が設定されれば微罪處分者又は改悛の見込みある者は安心してこれを委託することが出來、一般父兄の思想的危機に臨んでゐる子弟は之に託して中正なる思想に立歸らしめ犯罪防止上多大の效果を擧げ得るといふので當局ではその實現に力瘁を注いでゐる

西園寺主馬頭の 辭意聽許に決定

宮相ら善後措置協議

【東京十日發】西園寺元老の嗣子宮内省主馬頭西園寺八郎氏は昨秋以來辭意を漏して居たが一木前宮相より慰留されて今日に至り湯淺宮相の許に再び辭意を表明し來つたので湯淺宮相は近く決行する宮内省人事異動と同時に右辭令を聽許すべく目下詮衡中で後任決定次第正式發令する事となつた

西園寺八郎氏の辭任は職權を利用して宮内官にあるまじき瀆職事件に依るものとの一部に喧傳された事あり、同氏は宮内官で兎角の世評を受くるは恐懼に堪へずとし、嘗て辭意を漏して居た事あり今回遂に之を聽許する事になつたもので廣幡皇后宮大夫が九日興津に園公を訪問したるは老公の諒解を求める爲めであつた

【東京十日發】湯淺宮相は十日午前九時四十三分宮内省に登廳直に侍從長室で鈴木侍從長と約二時間に亘つて懇談した、右は西園寺主馬頭辭意に關する問題で之が善後措置を協議して後十時三十分宮中に出仕せる牧野内府と鼎坐して同樣協議を遂げた

依願免官發令

【東京十日發】本日某新聞紙上に宮内省主馬頭西園寺八郎氏の行狀に就いて湯淺宮相は近く同氏の辭職を强要すべしと報道せるに對し湯淺宮相は非常に事態を憂慮し十日午後三時左の如く發令した

依願免本官 主馬頭 西園寺八郎

帝室林野局事務官 杉村愛仁 任主馬頭

兩全權參内

重光公使御陪食

【東京十日發】建川、永野兩軍縮全權は隨員を伴ひ午前十一時半參内、天皇陛下に拜謁、天機奉伺の後會議の模樣を伏奏した、天皇陛下には正午豐明殿で兩全權に御陪食を賜つたが破格の御沙汰で重光公使も同樣御陪食、東久邇宮殿下にも台臨、齋藤首相、内田外相、荒木陸相、大角海相、牧野内府、湯淺宮相、鈴木侍從長、本庄侍從武官長等にも陪席賜つた

荒木陸相全國 憲兵隊長招待

【東京十日發】荒木陸相は十日午後五時半より官邸に秦憲兵司令官岩佐朝鮮憲兵司令官以下全國憲兵隊長を招待五・一五事件善後問題其他に就き訓示し晩餐會を催す

恩給法改正

十月一日施行

【東京十日發】曩に議會を通過した恩給法中改正法律は十日官報で公布されたが、施行期日は十月一日、但し第四十六條の二、第五十八條一ノ四號及第五十九條の改正規定は昭和九年四月一日より施行されることになつた

海と空と (157)

高杉晋一郎 作
橋本清 史畫

審判(八)

ボールの處から歸つた土屋は、電燈を點けて部屋へ入るとすぐ、卓子に大きな手紙が來てゐるのに氣が附いた。

見ると、それは暢からのものだつた。何だらう。珍しい手紙に一寸好奇心を動かして急いで封を切つた。中からもう一つ封筒が出て來た。それに添へて暢の手紙が落ちて來た。文面は簡單だつた。

――先日は失禮しました。逸見君の事を非常に御心配の樣子でしたが、最近ふと、こんな手紙をまだ封のまゝに發見しましたので、御參考になればと思つて御送りします。消印の日附から見ますと逸見君の失踪の時に當つてゐるやうです。御開封差支ありませんからどうぞ……。

まだ封の切つてない逸見から裏へ宛てた手紙だつた。

土屋は一度葉書を受取つたきりの解釋に迷ふより他に爲す術を知らなかつた。

翌日、もうボールも充分睡眠をとつたらうと思ふ頃、彼は我慢し切れなくなつて、逸見の手紙を持つて、ボールのアパートを訪れた。

ボールは流石に遲くまで寢てゐたと見えて、まだ寢卷のまゝの上に天鵞絨の上衣をひつかけて湯を沸してゐた。

「あら、まだこんな恰好よ」

昨日あれほどやつれて見えた顏が一夜の睡眠でかうも恢復するかと思ふほど、彼女の顏は元氣さうになつてゐた。彼女の健康は泉のやうなものに思はれた。

「寢られた?」

「えゝ。考へなきやならない事が澤山あるのに、疲れてゐるとひどいものね」

「いゝよ。その方が」

土屋が遠慮なく入つて椅子にかけると、ボールはコートから下の寢卷の見える部分へくる〳〵とマントを卷いて、彼の前へ來て坐つるので、土屋は云ひ出しにくゝかつた。

その鋼色を見てボールの方から云つた。

「何か、用?」

「うむ」

「……………」

「君は、逸見がゐなくなつた理由は知つてるのかい?」

「いゝえ」

ボールはさつと緊張しながら首を振つた。

「さうか」

さう云つて、土屋は矢庭にポケットから逸見の手紙を取出してボールの前に置いた。

「今珈琲いれるわ。一寸湯の沸るまで……」

「うむ」

ボールが餘り何氣ない態度でゐた。

でその後逸見から何のたよりも得てゐなかつた。而もその葉書は列車中からのものだつたから、行先も去つた理由も明らかでなかつた。その葉書には、ボールとの婚約を取消すからその旨を傳へてくれ、とあつたが、餘りに唐突なことで理由も分らぬので、ボールには默つてゐて、まづ逸見の行方を搜すつもりでゐた。

彼は期待に溢れて、送られた手紙を切つて見た。出て來たのはたつた一枚の紙で、然もそれには意外な、ボールの裏へ對する愛のことが書いてあるではないか。

土屋は、默つて其手紙を置くとベッドへ轉がりこんでしまつた。

――もう俺は知らぬ。

と云ふ氣持さへ湧いて來た。どうだと云ふのだ。どうすればいゝと云ふのだ。逸見がボールを托すと云ふ當の裏も、もうゐない。

さうしてボールが裏を愛してゐると信じられない事だ。

彼は、もう一度ボールの處へ廻つて今夜のうちに、少なくもボールの意志だけを確めて見やうかと思つた。然し今日警察から歸つたばかりの衰弱してゐる彼女をこれ以上虐めるのは可哀想だと思つて止めた。彼は唸り、獨りでベッドの上をごろ〳〵しながら、事の總て

けふの放送

大連 JQAK 四月十一日

▲午前六時 ラヂオ體操第二
▲午前六時卅分 ラヂオ體操第一
▲午前十一時相場(特産、錢鈔、株式、各地相場)
▲午後零時十分相場(特産、錢鈔、株式、各地相場、公設市場値段)ニュース
▲午後三時三十分(特産、錢鈔、株式、各地相場)ニュース
▲午後六時 ニュース
▲講話(六時三十分)「春と婦人」滿洲婦人聯合會石田豐子
▲謠曲「歌占」觀世流泉泰一郎
▲地唄「西行櫻」箏富森大檢校、三絃大島政子
▲義太夫「壺坂靈驗記」淨瑠璃大檢玉糸、三味線竹本旭勝
▲職業紹介事項
▲ニュース
▲氣象通報
支那唱「坐宮」唱黄玉、胡付玉振泉

東京 JOAK 四月十一日

▲落語(六時三十分)「あくび指南」談洲樓燕枝 ▲聲色吹き寄せ(六時五十五分)橘家勝太郎、囃子連中 ▲人形淨瑠璃(七時二十分)大阪文樂座より中繼「桂川連理柵六角堂の段」淨瑠璃豐竹駒太夫、三味線竹澤駒太夫「帶屋の段」淨瑠璃竹本土佐太夫、三味線野澤吉兵衞

皮膚病と適應劑

皮膚病の手當は患部を清純にし、いんきん、たむし、水虫、くさ、たゞれ等皮膚病に犯されたならばすぐに殺菌消毒收斂の各作用の優れた皮膚病退治テーム水を用ふるに如くはない、發賣元は東京芝田村町四東京藥院であるが全國到る處藥店で販賣されてゐる

講談倶樂部(五月號)

◆新載物では「新田左中將」「勝海舟と行者」「新世帶案内」「江戸捕物金具の羅、實話では「國寶曼陀羅事件」「常陸丸遭難實記」「黄金と花嫁」があり、五月場所大相撲好取組勝負豫想の大懸賞がある、連載物も「無憂華夫人」以下仲々の陣容である

第十九回 滿日特選碁戰

先 小杉 丁(四段)
先番 坂口常治郎(初段)

—【2】—

●二一タの三 ○二二レの七
●二三チの三 ○二四タの十一
●二五チの三 ○二六ヌの十五
●二七チの七 ○二八ハの十七
●二九タの十七 ○三十ニの十三
●三一ハの十六 ○三二ロの十八
●三三ロの十五 ○三四ロの十四
●三五ニの十五 ○三六レの十四
●三七タの十四 ○三八レの十三
●三九タの十八 ○四〇ワの十四

對局者の感想

黑曰く 二十七の飛びはつまらぬ手でしたこの手で(への六)に詰める處でした

白曰く 三十六、三十八と打つたのは黑より三十八につめられると(タの九)に打込まれる手がきびしくなるのでかく備へたのでした

日の出 五月號
日の出は國民の糧だ魂だ
爆發せんとする怪物『支那』の正體を見よ!!
世界動亂の根源地、日本に「國難」を投げつける支那は裏の裏まで暴露され解剖された。
これほど痛切な生々しい興味に漲る書は斷じて無い！
國民は皆讀め!!
別冊附録
東洋の火藥庫 支那を裸にする
本書の内容
▲奇怪な支那軍隊物語
▲魔の支那ギャング團
▲日本人大虐殺物語
▲阿片の秘密を語る
▲呆れた支那人氣質
▲日支交渉二大秘話
▲支那海軍の正體
▲南京政府と軍閥の内幕
▲荒れ狂ふ支那共産軍
▲日本で育つた支那要人
▲頑強な排日運動
「筆者は悉く軍部及民間の支那通權威 物語りはすべて小説體で誰にも面白い」
歌舞伎座四月上演 岩倉具視 松居松翁
北滿の女スパイ物語 賀川芳子 村田義光
片岡千惠藏苦鬪物語 鶴見退助
銀幕の美女 鏑木清方
失業苦打開の道 矢野恒太
日本の景氣はどうなる 石山賢吉
米國の大混亂を見る
三大非常時の思ひ出
日清役 小織桂一郎
日露役 安藤照
日獨役 曾我廼家五郎
熱河・長城戰從軍記
二大臣 五名士 國難時座談會
出席者 鳩山文部大臣 南遞信大臣 徳富蘇峰氏 武藤山治氏 米田法學博士 日比野中將
猛獸と共に四十年
世渡り秘訣百ヶ條
熱河討伐寫眞大畫報
時代小説 若衆髷 白井喬二
いよく今月から本筋
探偵小説 犯罪發明者 甲賀三郎
劍客列傳 左官屋中條 西尾麟慶
身の上相談小説 小野賢一郎
第三の曉 山中峯太郎
心の波止場 牧逸馬
現代小説 日本の戀人 三上於菟吉
時代小説 燃える富士 吉川英治
現代小説 新女性線 中村武羅夫
映畫物語 眞珠夫人 南部僑一郎
附録共 定價五十錢 全國書店にあり
東京牛込 新潮社

善鬼惡鬼（42）

平山蘆江作　苅谷深隍繪

千住の宿場（一）

おぎんを引さらつた駒太郎一味の船は、千住の堤へ着いた。

「おい鐵、私をどうしやうといふんだい」と始めの中、おぎんは鋭高に叱りつけたが、駄馬鐵が、持ち前のわるがしこい云ひまはしと馬鹿丁寧な言葉つかひで、

「へゝへ、姐御、かんちがひをしちやいけません。お前さんをどうするものですかい。何しろ、親分の敵討ちをしなきあさの綾瀬だ。お前さんでも居て頑張つて下さらなけあ、野郎どもの示しがつきませんや、なあ若え衆、さうだらう」なぞと、なるだけ、五郎兵衛の事には觸れずに云ひくるめて了ふので、おぎんはこんな奴を相手に、眞面目な事をいひ募る氣にはならなかつた。で、到頭、一切口をつぐんで大川を上るてんまの中で、ブカリブカリと莨をふかしてばかりゐた。

子分たちも、どんな打合せがしてあつたものか、格別話らしい話をしない。

妙に沈み込んだ人たちを乘せて船は、大川から荒川堤へ上つたのだ。

「おい、綾瀬へ行くんぢやないのかい」

おぎんが、あたりの景色を見まはしながらダメを押した。夜は隨分更けてゐたが、星あかりで、土手の樣子ははつきり判つた。

「へイ、綾瀬のお宅は、あの晩以來、取散らかつたまんまですかられ、第一、寢道具もねえんですよ。一先づ、今夜のところは、わつちのうちへおいでを願つてさ、嬶も申しますから」

おぎんは默つて、いふままになつてゐやうと、觀念した。

駄馬鐵は、いかさまばくちで儲けた金で、女房に女郎屋をやらしてゐる。

女房のお鹿が、しつかりもの、すばらしい腕前で、女郎屋を切廻してゐると、亭主の鐵が、悪狡い才覺と、やはらか調子の口前で、かどわかし同然で、近郷近在の娘の子をさらつて來ては、女郎にして了ふ。さうしたやり方で、女郎屋はどんどん繁昌をするし、夫婦の懐は、ますます ふくらむばかりであつた。

「ぢやどうぞ、姐御、お上んなすつて下さい」

さう云つて、折々鐵がお辭儀をする。

土手を上つてから、暗がりの堤を一列にならんで、皆は千住の宿場へ、田圃をつつきつてゆくのだ。

道先は鐵五郎が子飼ひから仕込んだ金太といふ二十歳の若者、これが、女鹿屋と書いたぶら提灯を持つて案内に立つ。そのあとへおぎん、すぐうしろについて鐵五郎等、赤銅づくりの長脇差を一本ぶち込んで、例の馬面の薄ひげを腔手で撫でながら、いやに横柄に、そのくせ、時々小腰をかゞめて、おぎんに話しかけながら、のそりのそりとあるく。そのうしろからは子分たちが五人、高調子でしやべりながら、やつて來る。道は一本道なり、時は夜半なり、おぎんはどうする事も出來なかつた。

前方から先ぶれが行つたので、女鹿屋ではちやんと大戸をあけて一行を待つてゐた。

「まア、姐御さま、夜道でさぞおつかれでございませう。ようこそおいで下さいました」と女房おしかが下にも置かず出迎へるのだ。

「野郎ども、骨が折れたらう、一杯飲ましてやんなよ」

鐵は如才なく、子分たちをいたはつて、おぎんと一緒に、すぐに二階に通つた。

裏二階には子分たちのための酒宴が用意してある。夜が更けてゐるので、おぎんを中心のしんみりした話は却て表二階の一間がよからうし、子分たちは、はめを外して騒いでも目立たないといふ計らひだつた。

「姐御樣、かけちがひまして、おくやみも申しそびれて居りましたが、まア、この節はとんだ苦勞をなさいます事で」など、おしかはしきりにおぎんを取持つてゐたが

「これ、温かいものでもいひつけませう」と云つて、其場をはづしたきり出て來ない。あとはおぎんと駄馬鐵と二人きりの差向ひである。

榮樂初日讀物

常盤座に出演の浪曲松風軒榮樂一行の今夜の讀み物は

▲五郎正宗松風軒榮丸▲天の橋立松風軒榮坊▲軍國の神松風軒榮司▲廓の達引京山八雲▲清水次郎長吉田一平▲曾我物語中川伊勢遊▲籔井玄醫日吉川齊兵衛▲俵星玄蕃、雷電と谷風松風軒榮樂

さゝやき話

廿錢興行には勿體ないやうな吊ビラをはりこんだ「嵐は青空」の再映興行に次いで日活館が上映する「少年忠臣藏」▲澤村兄弟プロのPCL全發聲映畫で田中榮三の脚色監督、澤村宗之助、侑之助、昌之助の主演作品であるが▲社會館で義士展を開催中なのでこれとタイアップすべく計畫を進めてゐる

エムデンに集る

映樂館の物凄い人氣

映樂館の本社後援「戰艦エムデン」映畫觀賞會は愈々白熱的人氣を集中し九日の日曜日は晝間興行より大入滿員で夜間興行は再び札止の大盛況を呈し壯烈な海戰のトーキー效果は素晴らしく好評を博し、阪妻の「お好み安兵衛」は大衆娯樂映畫としてフアンを笑殺陶酔せしめてゐる（寫眞は戰艦エムデンが青島を出港する場面）

『戰艦エムデン』觀賞會
讀者優待割引券
この券持參者に限り階上六十錢階下四十錢に割引
後援　滿洲日報社

『戰艦エムデン』觀賞會
讀者優待割引券
この券持參者に限り階上六十錢階下四十錢に割引
後援　滿洲日報社

資金繰りも一段落 今後は積極的活動 東西銀行家とも連絡

半歳ぶり歸連の 竹中理事語る

昨年十二月上京以來増資問題および滿鐵昭和八年度豫算について政府當局、金融資本家方面等と交渉をつゞけてゐた滿鐵竹中理事は十日入港のばいかる丸で五ケ月振りに歸任したが語る

幸ひ仕事が思つたより順調に捗つて何よりだつた、最初増資問題は到底本年の議會には間に合ふまいと思つたし、高橋藏相の考へなどにも相當難色があつたので、やるつもりではなかつたのだが、東京での形勢から見て今年より他に機會はないと見極めがついたので、急に議會に出すことに決めたのだ、議會では貴族院方面は

正副總裁 とも知己が多く衆議院でも増資案審議の委員になつた人が幸ひ野田委員長以下滿鐵に關係のあつた人が多かつたので、これまた順調に捗つて行つた、こ

自分達も

非常に働 き良かつたことは何よりだつた、議會では貴衆兩院共懇談會を開いて滿鐵側の者から新規事業の説明などをしたが、既設社外鐵道の營業成績は、昭和六年舊東北政權の營業收入を見ても一千七百萬圓の純益をあげてゐる程で、年一割の利益は大丈夫だと見てゐるし、唯新設鐵道は最初のうちは赤字を出すところもあるが、これも既設、新設全體に見て現在の貨物だけで平均八分の利益は出るだらう、兎に角私個人の考へとしてはドシ〳〵山東方面などからの農業移民の來滿を許して、滿洲における農産物の生産の増加をはかることが第一だと思ふ、日本人の滿洲移民は實際問題としては仲々困難なことで、拓務省など

つゞけてゐるやうだ、昭和製鋼所と本溪湖煤鐵公司との

合併問題 が具體的に交渉されてゐる話は全然聞いてゐないが、合併出來るものならした方が都合が好いだらう、滿鐵の今後の販賣機關などをどうするかについては自分の關係外のことだが、研究は相當進んでゐるやうだ、滿鐵の事業が擴大したからもつと監督方法を實質的に效果あるものにするとの説は自分も賛成だ、政府方面でも現在の繁文縟禮的法規を改正して、中央政府には大きな問題だけ許可を申請することゝし、細かなことは關東廳だけに許可を願へばよいやうに改正すべきだとの意見も相當にある、中央政界の政變に付ては現內閣が變るとしても、內容的實質的には何等變つたものは

輸送不圓滑から 麥粉市場下這へ

現値以下の取引禁止申合せ

積極的に轉化した 鮮銀大連支店（下）

中央銀行の機能奪回に努力

右の如く金勘定では預金三千七百六萬一千圓の激増を示し貸出は五百十萬九千圓の増加を示してゐる貸出に比し預金より以上の増加は滿鐵の千萬圓の大口預金など増加した關係もあるが、預金のダブつきを示してゐる事は事實であつて好個の放資先を求むるに苦心しつゝあることも窺知せられるが、鮮銀が從來の態度を緩和し貸出方面に

に地場銀行の領域まで進出しつゝあることも争はれぬ事實である、尙銀勘定では預金は減少せるも、貸出において二百三十九萬二千圓の増加を示せるは鮮銀がその發行金券のみならず銀券の貸出しにまで手を擴げたるは注目に値する、更に手形交換高の變化をみるに

▲金手形（單位圓）

	枚數	金額
七年三月	四、三〇	二三、三二三、六八三

▲銀手形

八年三月	一七、九六〇	
七年三月	二、四二五	
八年三月	二、五三二	

右の如く金勘定では枚數五十枚、金額二千三百千五百八十九圓、銀勘定十七枚、金額三百四十百十八圓の共に増加を示し尤も昨年と本年とは滿洲其他財界四圍の環境の変化全般的に商取引も活況行の業績も好轉をみた鮮銀が特に顯著なる好してゐるのはその營業化の齎した反映であら更に鮮銀は最近においシを中心とする特産集

集することになるんぢやないかと思ふ、引受については內地の銀行には相當預金がダブついてゐるしコールを引下げた程だから、これまた大丈夫心配は要らん、東京では政府との交渉、銀行團との交渉等も大淵理事と手分けしてやつたが、大淵理事は東京にも長く居ることだし、これ等の點でも非常に都合がよく、殊に林總裁は自分達に大體を任され、八田副總裁は自ら陣頭に立つて活躍をつゞけられ

煉瓦供給協議會

建築諸材料統制目的で

滿化滿電と合同 發電所計畫

二萬キロ二臺を据付く

幸生丸事件 意外な結果

海務當局の觀測

昭和七年度 大連諸會社成績（六）

物品販賣業と製造工業

銀安影響で 滿商概ね疲弊

經濟會議代表に 施肇基を任命

必要に應じ宋子文も出席

大汽北鮮進出 絶望か

遞信省反對表明

情勢變動に對應 電力設備を増設

滿電が大童の活動開始

新販賣策の爲 會社を設立

葛和蕃雄氏語る

上旬貿易

入超一千二百萬

前週手形交換

奉天

市況（十日）

大豆軟調

特産

市場電報

上海爲替情報

銀塊安 當市軟調

錢鈔

株式

當市保合

商品

綿糸強保合

爲替相場

鮮銀

奧地相場

各地特産發送高

大連埠頭到着高